



岩手県立 盛岡第一高等学校

普通	理数	体育	農業	工業	商業	水産	家庭	総合
----	----	----	----	----	----	----	----	----

所在地	〒020-8515 岩手県盛岡市上田 3-2-1
電話番号	019-623-4491
HPアドレス	note
http://www2.iwate-ed.jp/mo1-h/ (二次元コード)	https://mo1-hs.note.jp/ (二次元コード)

■設置学科・学級数・募集定員(R6)

普通科・理数科7学級・280人
※普通科・理数科の募集はくくり募集

■全校生徒数(R6.5.1現在)

849人(1年287人、2年287人、3年275人)



■スクール・ポリシー(3つの方針)【概要】

グランド・エーション・ポリシー(育成を目指す資質・能力に関する方針) ～このような力を伸ばします～

時代の先駆者を育成すべく、「忠実自彊」「質実剛健」の校訓の下、次の資質・能力等を育成します。

- ◆ 学際融合の幅広い知識・技能、様々な場面で活用できる知識・技能
- ◆ 課題解決型学習に必要となる問題発見能力、問題解決能力、論理的思考力、批判的思考力、根拠を示して判断する力
- ◆ 知的好奇心に溢れ、物事を計画的に最後まで粘り強くやり遂げる力、協働的に物事を進めるためのコミュニケーション力、社会への発信力・実践力、倫理観

カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成及び実施に関する方針) ～このような学びを行います～

「忠実自彊」「質実剛健」の下、下記教育活動に力を入れながら探究型の学習を実践することにより、主体的・対話的で深い学びを実現し、高いレベルの教育を実践します。

- ◆ 3年生からの文理選択(普通科)、理科4科目履修(理数科)による学際的な学び
- ◆ M探(普通科・総合的な探究の時間)、理数探究(理数科)での課題研究を始め、各教科で探究型の学習、教科横断的な視点の学習
- ◆ 数理・データサイエンス・AIを活用して社会課題等の解決に向けた探究的活動
- ◆ グループワーク、ディベート、プレゼンテーション等の言語活動
- ◆ 自治体、企業、高等教育機関、研究機関等との連携やSGHネットワークとの連携、海外派遣事業(M探、白壁の翼)によるグローバルな連携など外部機関と連携した取組
- ◆ ICTを有効活用した教育の推進

アドミッション・ポリシー(入学者の受入に関する方針) ～このような生徒を待っています～

本校への入学を強く希望し、下記の資質・能力を有する意欲溢れる生徒の入学を望みます。

- ◆ 中学校までに学習する各教科の基礎的・基本的な知識・技能
- ◆ 身につけた知識・技能を様々な場面で活用する力
- ◆ 知的好奇心や学ぶ意欲、新しいことへのチャレンジ精神
- ◆ 時間の厳守や挨拶の励行等の基本的な生活習慣

■学校の特徴

【学校概要】

全学年7学級の計21学級。普通科と理数科が設置されている。1年生は全て「普通・理数科」となり、2年生に進級する段階でいずれかの学科を選びます。2年生と3年生は、いずれも普通科6学級と理数科1学級で構成されている。

【生徒会行事】～いずれの行事も生徒会が実行委員会を組織し、主体的に運営している。

- (1) 応援歌練習
真の一高生になるために乗り切らなければならない最初の行事。応援委員と指導有志が中心となって行う。
- (2) 運動会
創立記念日(5月13日)に行われる伝統行事。1年生男子による「猛者踊り」、女子による「白壁幼稚園」をはじめ、本校独特の種目が多数ある。
- (3) スポーツ祭
6月下旬の前期中間考査後の3日間、クラス対抗で複数の競技が行われる。
- (4) 白壁祭
8月末の土日2日間にわたって開かれる文化祭。吹奏楽部・音楽部・有志などによる「白壁リサイタル」をはじめ、文化部やクラス展示・発表・模擬店等が行われる。
- (5) 予餞会
1月下旬に行われる3年生を送る会。毎年1年生は演劇、2年生は映像作品を発表するほか、音楽部や吹奏楽部、3学年教員団による発表も行われる。



【部活動等】～様々な部があり、毎年、東北大会や全国大会に多くの部が出場している。

弓道、剣道、硬式野球、サッカー、柔道、水泳、ソフトテニス、卓球、テニス、登山、軟式野球、バスケットボール、バドミントン、バレーボール、ハンドボール、ラグビー、陸上競技、囲碁将棋、英語、演劇、音楽、化学、軽音楽、茶華道、写真、書道、吹奏楽、生物、天文、美術、物理、文学研究、放送委員会、応援委員会

【主な進学先】

北海道大、岩手大、東北大、秋田大、千葉大、東京大、横浜国立大、早稲田大、慶応大、中央大、法政大、明治大など
○医学部医学科～弘前大、東北大、秋田大、岩手医科大など



岩手県立盛岡第一高等学校 特色化・魅力化ビジョン

校訓
忠実自強・質実剛健

教育目標
時代の先駆者として、社会に広く貢献する人間を育成する

スクール・ポリシー

【グラデュエーション・ポリシー】

時代の先駆者を育成すべく、「忠実自強」「質実剛健」の校訓の下、次の資質・能力等を育成します。

- | | | |
|---|---|---|
| ○学際融合の幅広い知識・技能、
様々な場面で活用できる知識・
技能 | ○課題解決型学習に必要な
問題発見能力、問題解決能力、
論理的思考力、批判的思考力、
根拠を示して判断する力 | ○知的好奇心に溢れ、物事を計画的
に最後まで粘り強くやり遂げる力、
協働的に物事を進めるためのコミュ
ニケーション力、社会への発信力・
実践力、倫理観 |
|---|---|---|

【カリキュラム・ポリシー】

「忠実自強」「質実剛健」の校訓の下、下記の教育活動に力を入れながら探究型の学習を実践することにより、主体的・対話的で深い学びを実現し、高いレベルの教育を実践します。

- | | |
|--|--|
| ○3年生からの文理選択(普通科)、理科4科目履修
(理数科)による学際的な学び | ○グループワーク、ディベート、プレゼンテーション等の
言語活動 |
| ○M探(普通科・総合的な探究の時間)、理数探究
(理数科)での課題研究を始め、各教科で探究型
の学習、教科横断的な視点の学習 | ○自治体、企業、高等教育機関、研究機関等との連携
やSGHネットワークとの連携、海外派遣事業(M探、
白堊の翼)によるグローバルな連携など外部機関と
連携した取組 |
| ○数理・データサイエンス・AIを活用して社会課題等
の解決に向けた探究的活動 | ○ICTを有効活用した教育の推進 |

【アドミッション・ポリシー】

本校への入学を強く希望し、下記の資質・能力等を有する意欲溢れる生徒の入学を望みます。

- | | |
|----------------------------------|--------------------------------|
| ○中学校までに学習する各教科の基礎的・基本的な
知識・技能 | ○知的好奇心や学が意欲、新しいことへのチャレンジ
精神 |
| ○身につけた知識・技能を様々な場面で活用する力 | ○時間の厳守や挨拶の励行等の基本的な生活習慣 |

魅力化協働パートナー

岩手県 盛岡市 岩手大学 岩手医科大学 東北大学 国立政治大学(台北) 政治大学附属高級中学(台北) 慈済大学附属高級中学(花蓮) TOLIC やまがたAI部

特色ある教育課程

～M探(普通科・総合的な探究の時間)～

- 1学年 盛岡市との連携による「地方創生プログラム」
○地方創生をテーマとした実践的なプログラムを提供
○若者の人材育成や地元定着、愛郷心の醸成
○地方創生を推進
・フィールドワーク(盛岡市・県内外)
- 2学年 岩手から世界を変える方法の探究とその実践
○Think globally, act locally
○生徒の興味に即した課題設定と、その探究による論理的
思考力、問題解決能力の育成
○まちづくり、観光、教育、貿易、医療等の岩手が抱える諸
問題をグローバルな視点で解決する探究活動
・連携大学や企業との共同研究・海外研修(台湾)
○英語による論文作成 ○英語による成果発表
- 3学年 探究成果と学問の接続
○キャリア教育と自己実現
(全学年)
TOLIC および やまがた AI 部との連携による取組
未踏的な地方の若手人材発掘育成支援事業「HR Iwate」への取組

～理数探究(理数科)～

- 1学年
○上記のM探(1学年)と同内容
- 2学年
○理科・数学や科学に関する 課題研究 ○放射線実習セミナー
○県内の研究施設見学実習 ○岩手県理数科理数探究
○筑波研究学園都市見学実習 発表会
- 3学年
○研究論文集の編集と発行
○地学野外研修
(全学年)
TOLIC および やまがた AI 部との連携による取組
未踏的な地方の若手人材発掘育成支援事業「HR Iwate」への取組



岩手県立 盛岡第二高等学校

普通	理数	体育	農業	工業	商業	水産	家庭	総合
----	----	----	----	----	----	----	----	----

所在地	〒020-0887 岩手県盛岡市上ノ橋町7番57号
電話番号	019-622-5102
HPアドレス	note
http://www2.iwate-ed.jp/mo2-h/ (二次元コード)	https://mo2-hs.note.jp/all (二次元コード)

■設置学科・学級数・募集定員(R6)

普通科・5学級・200人

■全校生徒数(R6.5.1現在)

553人(1年182人、2年184人、3年177人)

《校舎全景》



■スクール・ポリシー(3つの方針)【概要】

グレード・エーション・ポリシー(育成を目指す資質・能力に関する方針) ～このような力を伸ばします～

学校教育目標を実現するため、次のような人間の育成に努める。

- ◆ 高い目標を持ち、学ぶ意欲に溢れた生徒
- ◆ 他者の喜びや心の痛みに共感できる生徒
- ◆ 謙虚な態度と力強い信念に基づいて行動できる生徒

カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成及び実施に関する方針) ～このような学びを行います～

下記の教育活動に力を入れることで、主体的・対話的で深い学びを実現することにより、生徒個々の能力や適性に応じたきめ細かい教育を実践する。

- ◆ 総合的な探究の時間での課題研究を始め、各教科で探究型の学習、教科横断的な視点の学習を行う。
- ◆ 総合的な探究の時間をはじめとする教育活動全体の中で、「美」に関する学習やボランティア活動への参加など、自身を磨くための活動に取り組む。
- ◆ グループワーク、ディベート、プレゼンテーション等の言語活動を行う。
- ◆ ICTを有効活用した教育を推進する。
- ◆ 自治体、企業、高等教育機関等の外部機関と連携した取組を行う。

アドミッション・ポリシー(入学者の受入に関する方針) ～このような生徒を待っています～

本校への入学を強く希望し、下記を満たす意欲溢れる生徒の入学を望む。

- ◆ 中学校までに学習する各教科の基礎的・基本的な知識・技能が定着している。
- ◆ 新しいことを学ぶことや人間的成長への意欲がある。
- ◆ 時間の厳守や挨拶の励行等の基本的な生活習慣が身についている。

■学校の特徴

校訓 白梅精神—進取・清楚・強健

本校は明治30年(1897年)に盛岡市立高等女学校として創立し、文化・教育・芸術をはじめ多くの分野に優れた人材を輩出してきました。盛岡市の中心部中津川のそばに位置し、恵まれた教育環境の中で、生き生きと学校生活を送っています。



120周年記念
キャラクター
「ニコちゃん」

*****部活動オールスターズ*****



運動部も文化部も委員会も、様々な分野で活躍中!

「生き方の軸づくり」盛岡二高の4つの「みがく」

- ◎所作をみがく：礼法指導、服育指導 etc.
- ◎徳性をみがく：復興交流活動、ボランティア活動 etc.
- ◎情操をみがく：芸術鑑賞、校内合唱コンクール etc.
- ◎健康をみがく：健康教室、保健委員会活動 etc.



復興交流活動

【令和6年3月卒業生の進路先】

国立大学23名
私立大学66名
国立短大12名
私立短大12名
医療系専門学校22名
その他進学(専門学校等)31名
就職(民間)5名

岩手県立盛岡第二高等学校 特色化・魅力化ビジョン

スクール・ポリシー

1 グラデュエーション・ポリシー【社会で輝く人材の育成】

～高校教育を通じて生徒にどのような資質・能力を育成するのかを定めた方針～

学校教育目標を実現するため、次のような人間の育成に努める。

- 高い目標を持ち、学ぶ意欲に溢れた生徒
- 他者の喜びや心の痛みに共感できる生徒
- 謙虚な態度と力強い信念に基づいて行動できる生徒

2 カリキュラム・ポリシー【知徳体×「美」の教育】

～G Pを達成するための教育課程等を定めた方針～

下記の教育活動に力を入れることで、主体的・対話的で深い学びを実現することにより、生徒個々の能力や適性に応じたきめ細かい教育を実践する。

- 総合的な探究の時間での課題研究をはじめ、各教科で探究型の学習、教科横断的な視点の学習を行う。
- 総合的な探究の時間をはじめとする教育活動全体の中で、「美」に関する学習やボランティアへの参加など、自身を磨くための活動に取り組む。
- グループワーク、ディベート、プレゼンテーション等の言語活動を行う。
- I C Tを有効活用した教育を推進する。
- 自治体、企業、高等教育機関等の外部機関と連携した取組を行う。

3 アドミッション・ポリシー

～G P及びC Pを踏まえ、入学時に期待される生徒像を示した方針～

本校への入学を強く希望し、下記を満たす意欲溢れる生徒の入学を望む。

- 中学校までに学習する各教科の基礎的・基本的な知識・技能が定着している。
- 新しいことを学ぶことや人間成長への意欲がある。
- 時間の厳守や挨拶の励行等の基本的な生活習慣が身についている。

校訓 白梅精神－進取・清楚・強健

教育目標

教育の目的は、人格の完成を目指し、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を備えた心身ともに健康な国民を育成することにある。

本校においては、この目的を達成するために、岩手県教育振興計画に基づき、本校の特質に即し、次の目標を掲げて、これらの実現に努力する。

- 心身共に健康で、情操豊かな人間の育成を図る。
- 学問を探究し、実生活に即して自主的かつ積極的に行動する人間の育成を図る。
- 博愛心に富み、責任を重んじ、物事を合理的に判断し実践しうる人間の育成を図る。

魅力化協働パートナー

- 岩手県
- 盛岡市
- 岩手県立大学・岩手県立大学盛岡短期大学部・岩手県立大学宮古短期大学部
- 盛岡大学・盛岡大学短期大学部
- 特定非営利活動法人 いわてNPO-NETサポート



岩手県立 盛岡第三高等学校

普通	理数	体育	農業	工業	商業	水産	家庭	総合
----	----	----	----	----	----	----	----	----

所在地	〒020-0114 岩手県盛岡市高松4丁目17番16号
電話番号	019-661-1735
HPアドレス	note
http://www2.iwate-ed.jp/mo3-h/ (二次元コード)	https://mo3-hs.note.jp/ (二次元コード)

■設置学科・学級数・募集定員(R6)

普通科・7学級・280人

■全校生徒数(R6.5.1現在)

847人(1年287人、2年281人、3年279人)



■スクール・ポリシー(3つの方針)【概要】

グラデュエーション・ポリシー(育成を目指す資質・能力に関する方針) ～このような力を伸ばします～

- ◆ 主体的に他者や社会と関わり行動する生徒を育成します。
- ◆ 一人一人が将来の夢や目標に向かって進んでいく生徒を育成します。
- ◆ SRH(サイエンス・リサーチ・ハイスクール)事業の取組により、科学的探究力、発展的対話力、論理的思考力を育成します。
- ◆ 知識と思考、行動力でグローバル社会、インクルーシブ社会で活躍する人材を育成します。
- ◆ 科学技術と社会の共進化に寄与する人材を育成します。

カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成及び実施に関する方針) ～このような学びを行います～

- ◆ 全教科において、参加型授業を実践し、主体的・対話的で深い学びの実現を図ります。
- ◆ 参加型授業により、発展的対話力、論理的思考力、豊かな表現力を育成します。
- ◆ STEAM教育等の教科横断的な学び、思考の過程を重視する授業を展開します。
- ◆ 生徒一人一人の興味や関心、適性、進路希望に応じた幅広い選択科目を設定し、きめ細かな個に応じた指導の充実に取り組めます。

アドミッション・ポリシー(入学者の受入に関する方針) ～このような生徒を待っています～

- ◆ 各教科における基礎基本が定着しており、応用的思考力育成への意欲を有する生徒。
- ◆ 日々の勉強と特別活動を両立させるため主体的に取り組んでいる生徒。

令和7年度入学生から、進学型単位制となり、今まで以上に「夢を叶える学校」に進化します。

■学校の特色

【校訓】 随処為主 鴻鵠之志

創立62年目を迎えた「さわやか三高」は、生徒、保護者、地域のさらなる期待に応えるために、その使命として、時代と社会の未来を切り拓く「**瞳輝くリーダーを育てる学校**」であること、生徒個々の目標を実現できる「**夢を叶える学校**」であることを目指しています。



【教育目標】～ 自主・創造・友愛 ～

【特色ある教育課程】

〈進学型単位制〉

- ・ 学年制を基本に自分の志望進路に応じたモデルパターンから科目選択できるようになります。
- ・ 難関大や医学科受験により対応した授業が可能になります。

〈サイエンス・リサーチ・ハイスクール(SRH)事業〉

- ・ 本校独自の探究プログラム
三陸実習・協働的な探究・大学等と連携した課題研究・国内研修等

〈参加型授業〉

- ・ ICTを活用した主体的・対話的で深い学び
- ・ 言語活動を重視した協働的な学び

〈特色ある部活動等〉



【進路実績(R6.3)】

国公立大 212人(延べ) 私立大 48人
短期大学 4人 就職 1人

盛岡三高は**瞳輝く皆さんを応援**します！

夢を叶える高校生活を三高で謳歌しましょう！

岩手県立盛岡第三高等学校 特色化・魅力化ビジョン

校訓 School Precept

随処為主 鴻鵠之志

教育目標 Educational Goals ～自主・創造・友愛～

- ・ これからの時代のリーダーとなる、**自主**性に富んだ人間の育成
- ・ 進取の意欲と高い志を持ち、社会の未来を**創造**する人間の育成
- ・ 誠意と信頼で豊かな関係を築き合う、**友愛**に満ちた人間の育成



スクールポリシー School Policy

Graduation Policy「このような力を伸ばします」

- ・ 主体的に他者や社会と関わり行動する生徒を育成します。
- ・ 一人一人が将来の夢や目標に向かって進んでいく生徒を育成します。
- ・ SRH（サイエンス・リサーチ・ハイスクール）事業の取り組みにより、科学的探究力、発展的対話力、論理的思考力を育成します。
- ・ 知識と思考、行動力でグローバル社会、インクルーシブ社会で活躍する人材を育成します。
- ・ 科学技術と社会の共進化に寄与する人材を育成します。

Curriculum Policy「このような学びを行います」

- ・ 全教科において、参加型授業を実践し、主体的・対話的で深い学びの実現を図ります。
- ・ 参加型授業により、発展的対話力、論理的思考力、豊かな表現力を育成します。
- ・ STEAM教育等の教科横断的な学び、思考の過程を重視する授業を展開します。
- ・ 生徒一人一人の興味や関心、適性、進路希望に応じた幅広い選択科目を設定し、きめ細かな個に応じた指導の充実に取り組みます。

Admission Policy「このような生徒を待っています」

- ・ 各教科における基礎基本が定着しており、応用的思考力育成への意欲を有している。
- ・ 日々の勉強と特別活動を両立させるため主体的に取り組んでいる。
- ・ 地域社会やグローバル社会に目を向け、課題を自分事として捉えている。

特色ある教育課程

SRH【サイエンス・リサーチ・ハイスクール】事業

- 理数探究コース
 - ・ 大学と連携した課題研究
 - ・ 国内研修、海外研修
- 本校独自の探究プログラム
 - ・ 地域学習・三陸実習
- アプライド英語（学校設定科目）
 - ・ 英語によるディベート活動

Original Curriculum

参加型授業

ICTを効果的に活用した、主体的・対話的で深い学び
言語活動を重視した協働的な学び

進路指導の充実

希望進路の実現
キャリア教育の充実

特色ある学校行事・部活動

魅力化協働パートナー Partnership

地域連携

保護者・同窓会
地域住民・地元自治体等

盛岡第三
高等学校

学術・国際連携

岩手大学・東北大学
総合教育センター等

産学連携

地元企業・関係団体等





岩手県立 盛岡第四高等学校

普通	理数	体育	農業	工業	商業	水産	家庭	総合
----	----	----	----	----	----	----	----	----

所在地	〒020-0835 岩手県盛岡市津志田 26-17-1
電話番号	019-636-0797
HPアドレス	note
http://www2.iwate-ed.jp/mo4-h/ (二次元コード)	https://mo4-hs.note.jp/ (二次元コード)

■設置学科・学級数・募集定員(R6)

普通科・6学級・240人

■全校生徒数(R6.5.1現在)

720人(1年245人、2年240人、3年235人)



■スクール・ポリシー(3つの方針)【概要】

グレートエディション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)
～このような力を伸ばします～

- ◆ 新たな課題に対し、自主的に取り組むことのできる生徒
- ◆ 挨拶などのマナー、生命の大切さを体得し、他者に配慮できる生徒
- ◆ 自己を適切に表現できるとともに、他者の考えを理解できる生徒
- ◆ 自ら決めた進路目標を達成することのできる生徒

カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)
～このような学びを行います～

- ◆ 45分×7校時、質の高い授業
- ◆ 1年生は共通のカリキュラム、2年生から文系・理系コース選択
- ◆ 生徒の能力に適した細やかな支援と主体的に学習に取り組む姿勢の育成

アドミッション・ポリシー (入学者の受入に関する方針)
～このような生徒を待っています～

- ◆ 大学等の進学を目指す生徒
- ◆ 生徒会活動や部活動等に取り組んだ経験を生かし、さらに大きい志をもって、挑戦する生徒
- ◆ 新しい人間関係に目を向けて、他を思いやりながら行動する生徒

■学校の特徴

【教育目標】

建学の精神を四大綱領＜誠実・敬愛・大志・真理＞として継承し、地域や社会に貢献できる知・徳・体の調和のとれた人間を育成する。

【沿革】

- ・昭和39年創立
- ・令和6年
創立60周年記念式典



【進路実績(R5・延数)】

- ・国公立大学 155名
(岩手大51名 岩手県立大27名 東北大3名
山形大医・医1名 北海道大1名 筑波大1名
など)
- ・私立大学 189名
(盛岡大39名 東北学院大32名 など)
- ・短大・専門学校等 33名 ・就職 3名

【部活動実績(R5)】

- ・全国高校総体出場・・・陸上競技 テニス
- ・全国高総文祭参加・・・書道 文芸 美術
- ・全日本合唱コンクール 金賞・・・音楽
- ・全国高校ダンスドリル選手権 出場・・・バトントワリング

【相互交流事業】

沖縄県立八重山高等学校
10月派遣 1月受入



公式キャラクター シルバーリーず



岩手県立盛岡第四高等学校 特色化・魅力化ビジョン

教育目標: 建学の精神を四大綱領〈誠実・敬愛・大志・真理〉として継承し、地域や社会に貢献できる知・徳・体の調和のとれた人間を育成する。

グラデュエーション・ポリシー

- ・新たな課題に対し、自主的に取り組むことのできる生徒
- ・挨拶などのマナー、生命の大切さを体得し、他者に配慮できる生徒
- ・自己を適切に表現できるとともに、他者の考えを理解できる生徒
- ・自ら決めた進路目標を達成することのできる生徒

カリキュラム・ポリシー

- ・45分×7校時、質の高い授業
- ・1年生は共通、2年生から文系・理系コース選択
- ・生徒の能力に適した細やかな支援と主体的に学習に取り組む姿勢の育成

魅力化協働パートナー

- ・沖縄県立八重山高等学校
- ・盛岡広域振興局
- ・岩手大学
- ・盛岡大学
- ・盛岡という星で
- ・岩手日報社 他

アドミッション・ポリシー

- ・大学等の進学を目指す生徒
- ・生徒会活動や部活動等に取り組んだ経験を生かし、さらに大きい志をもって、挑戦する生徒
- ・新しい人間関係に目を向けて、他を思いやりながら行動する生徒

特色ある教育課程＊地域連携

- ・朝読書
- ・岩手大学等の公開講座参加
- ・岩手日報社と連携した復興教育
- ・同窓会と連携した職業講話



志高キャラクター
シルバーリース



岩手県立 盛岡北高等学校

普通	理数	体育	農業	工業	商業	水産	家庭	総合
----	----	----	----	----	----	----	----	----

所在地	〒020-0632 岩手県滝沢市牧野林 298-1
電話番号	019-687-2311
HPアドレス	note
https://www2.iwate-ed.jp/mon-h/ (二次元コード)	https://mon-hs.note.jp/ (二次元コード)
	

■設置学科・学級数・募集定員(R6)

普通科・5学級・200人

■全校生徒数(R6.5.1現在)

595人(1年200人、2年198人、3年197人)



■スクール・ポリシー(3つの方針)【概要】

グレンジーション・ポリシー(育成を目指す資質・能力に関する方針)
～このような力を伸ばします～

- ◆ 未来を描く力
- ◆ 未来を語る力
- ◆ 未来を創る力

先が見通せない時代だからこそ、校訓である「師弟和塾」の精神で描いた未来を、多様な人々と共有し、協働して豊かに創りあげていく人材を育成します。

カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成及び実施に関する方針)
～このような学びを行います～

- ◆ 北高型アクティブ・ラーニングの推進～「教わる」から「学ぶ」へ～
・アウトプットを前提とした課題解決型学習
・学ぶ意味と意義を共通理解した共感型学習
・同一目標に向かって進める教科横断型学習
- ◆ カシオペア☆タイム(総合的な探究の時間)の充実～課題の発見・探究・解決～
・課題の発見から探究・解決までの課題解決型プロジェクト学習
・魅力化パートナーとの連携で多様な人々と展開する協働的学習
・対話型論証モデルを活用した、在り方生き方を考える探究学習

アドミッション・ポリシー(入学者の受入に関する方針)
～このような生徒を待っています～

- ◆ 本校の教育方針に共感する人
- ◆ 自己の成長と社会への貢献を志す人
- ◆ 多様な人々と協働しながら、主体的に学び続ける意欲がある人
- ◆ 基礎的な知識・技能と、思考力・判断力・表現力を身に付けている人

■学校の特徴

校訓 師弟和塾

～生徒と教師がコミュニケーションを大切にしながら、ともに切磋琢磨する～

「其レ教育ハ建国ノ基礎ニシテ師弟ノ和塾ハ育英ノ大本タリ」という夏目漱石の言葉に由来します。



実践 授業が命

～モットーの一つは「授業が命」～
高校生活の大部分を占める授業、生徒も教師も「授業が命」をモットーに「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け切磋琢磨しています。



探究 カシオペア☆タイム

～問いをつくる・生き方を考える～
探究活動を通し、課題を発見し、社会とのつながりを考え、社会の中の自己を自覚し、自らの在り方、生き方を考えます。



実践 二兎を追い、二兎を得る

～27の部・同好会～
自主的・自発的に活動に取り組んでいます

陸上競技 硬式野球 バスケットボール バレーボール
卓球 ソフトテニス バドミントン ソフトボール
テニス サッカー ラグビー 柔道 剣道 体操
新体操 水泳 美術 吹奏楽 演劇 茶華道 音楽
自然科学 書道 写真 家庭研究 国際理解同好会
文芸同好会

学校教育目標

国際社会における自己を自覚し、自らの人生に明確な展望を持ち、自主独立の精神でたくましく生きる人間を育成する。

グラデュエーション・ポリシー

未来を描く力、未来を語る力、未来を創る力

校訓 師弟和熟

北
高
生

カリキュラム・ポリシー

北高型アクティブ・ラーニング

「教わる」から「学ぶ」へ

課題解決型学習・共感型学習・教科横断型学習

カリキュラム・ポリシー

カシオペア☆タイム(総合的な探究の時間)

課題発見・課題探究・課題解決

プロジェクト学習・協働的学習・探究学習

魅力化協働パートナー

岩手県・盛岡市・滝沢市・岩手大学・岩手県立大学 等

アドミッション・ポリシー

- (1) 本校の教育方針に共感する人
- (2) 自己の成長と社会への貢献を志す人
- (3) 多様な人々と協働しながら、主体的に学び続ける意欲がある人
- (4) 基礎的な知識・技能と、思考力・判断力・表現力を身に付けている人



岩手県立

南昌みらい高等学校

普通	理数	体育	農業	工業	商業	水産	家庭	総合
----	----	----	----	----	----	----	----	----

所 在 地		〒028-3615 岩手県紫波郡矢巾町大字南矢幅第9地割1番地1号	
電 話 番 号		019-697-8247	
HP アドレス		note	
http://www2.iwate-ed.jp/mos-h/ http://www2.iwate-ed.jp/koz-h/		https://mos-hs.note.jp/ https://koz-hs.note.jp/	
			
盛岡南	不来方	盛岡南	不来方

■設置学科・学級数・募集定員(R6)

盛岡南高等学校

☞ 普通科・4学級・160人
(このうち体育コース・1学級40人)

☞ 体育科・1学級・40人

不来方高等学校

☞ 普通科・6学級・240人
※人文・理数学系・3学級・120人
※芸術学系・1学級・40人
※外国語学系・1学級・40人
※体育学系・1学級・40人

■全校生徒数(R6.5.1現在)

盛岡南高等学校

598人(1年201人、2年188人、3年209人)

不来方高等学校

738人(1年241人、2年236人、3年261人)

■スクール・ポリシー(3つの方針)【概要】

グレンジーション・ポリシー(育成を目指す資質・能力に関する方針)
～このような力を伸ばします～

- ・個性を尊重し、多様な価値観を受け入れる心豊かな精神を育成します。
- ・特色ある学びを通して、一生涯にわたって学び続ける資質を育成します。
- ・共助協働の精神をもって自己の能力を伸長し、社会に貢献できる力を育成します。

カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成及び実施に関する方針)
～このような学びを行います～

- 南昌みらい高等学校(仮称)は、単位制や総合選択制を取り入れながら特色ある教育課程(カリキュラム)を実践する全日制的普通科高等学校です。
- ・教育課程全般を通して協働的な取組を行い、学びに向かう力や人間性を養います。
 - ・各学系の専門性に応じた幅広い科目を設置し、生徒一人ひとりの学習や進路等の目標の実現に向けた学びを行います。
 - ・主体的、対話的な学びを基盤とした探究活動を展開し、地域や大学、研究機関との連携学習を通して、学びの深化を図る取組を行います。

アドミッション・ポリシー(入学者の受入に関する方針)
～このような生徒を待っています～

- ・基本的な生活習慣が確立しているとともに、ルールを尊重し他者と協働しながら学校生活の様々な場面で意欲的に活動しようとする生徒。
- ・中学校までの学びを基盤として、自身の目標の達成や課題の解決のために探究し続けようとする生徒。
- ・多様な個性を尊重する思いやりの心を持ち、より良い社会を形成する人材になろうとする生徒。

■学校の特徴

(1)設置学科・学系について

・全日制普通科(8学級)

文理学系(4学級)

文系・理系の探究的な学びを行う学系

芸術学系(1学級)

芸術の学びを行う学系

外国語学系(1学級)

外国語を通じてグローバルな学びを行う学系

スポーツ科学学系(2学級)

体育・スポーツの学びを行う学系

(2)学校教育目標(案)について

- ・心身ともに健やかで、未知の状況に対応できるしなやかな人間性を育てる
- ・深く主体的に学びに向かい、自己の未来を創造しようとする態度を育てる
- ・多様な価値観を受け入れ、協働しながら社会の創り手となる資質を育てる

(3)部活動について

- ・県内最大の学校規模を確保することによる学校活動や部活動の活性化を図り、両校が蓄積してきたこれまでの実績や伝統の継承と発展を期するため、令和7年4月の開校時には、原則として令和5年度両校に設置している部の活動を維持する。



岩手県立 杜陵高等学校 定時制課程

普通	理数	体育	農業	工業	商業	水産	家庭	総合
----	----	----	----	----	----	----	----	----

所在地	〒020-8543 岩手県盛岡市上田二丁目3番1号
電話番号	019-652-1814
HPアドレス	note
https://www2.iwate-ed.jp/tor-h/ (二次元コード)	https://tor-hs.note.jp/ (二次元コード)

■設置学科・学級数・募集定員(R6)

普通科・160人(1・2部120人、3部40人)

■全校生徒数(R6.5.1現在)

96人(1年30人、2年18人、3年24人、4年24人)



■スクール・ポリシー(3つの方針)【概要】

グ ラデ ュエーション・ポ リシー(育成を目指す資質・能力に関する方針)
～このような力を伸ばします～

収穫の秋【生徒育成方針】

～個性を活かして社会に自立する～

◆本校で学ぶことで、社会の中で自分を活かし、個性の伸張を目指して学び続ける態度を身につけます。

カリキュラム・ポ リシー(教育課程の編成及び実施に関する方針)
～このような学びを行います～

成長の夏【教育課程実施方針】

～自ら進んで自律して学ぶ～

◆定時制、通信制など自分自身に合ったスタイルで、自分の興味・関心や適性、進路希望に応じた学習を行います。

アド ミッション・ポ リシー(入学者の受入に関する方針)
～このような生徒を待っています～

出会いの春【生徒募集方針】

～学びに向かう意志を持つ～

◆杜陵高校の単位制や定時制、通信制のシステムを理解し、意欲的に学ぼうとする生徒を求めます。

■学校の特徴

学校の特徴について

◆定時制とは

夜間や昼間等の特定の時間・時期に学ぶ課程を**定時制**といいます。

◆3部制

授業時間帯は、午前・午後・夜間の**3部制**で構成されています

◆定時制に学ぶ生徒

働きながら学びたい人、もう一度チャレンジしたい人、個性を大切にしたい人、得意な分野を伸ばしたい人等です。

◆総合的な探究の時間

「**未来創造プロジェクト**」と称して、体験を重視、素敵な大人との交流、地域との交流を柱に、外に出たり講師から学んだりしています。

◆進路状況

大学、短大、医療系、専門学校、公務員、民間就職等の進路目標を実現できます。

◆部活動

陸上競技、バドミントン、卓球、美術、書道等が全国大会出場レベル。

杜陵の生徒たちは、お互いの個性を認め合い、とても大切にしているんだよ。だからとても居心地がいいんだ。先生方も、愛情をもって一人ひとりと向き合い、真剣に相談のってくれるからとても助かっているんだよね。



令和6年度杜陵高校は、**創立百周年**を迎えます。

創立百周年マスコット
キャラクター とりょん

定時制

3部制で自分に合った時間で自分の興味・進路に合わせた授業を選択して卒業を目指す。

教育目標

- (1)自他の人格を敬愛し、心身ともに健全な人間の育成
- (2)自主自立の精神を持ち、社会に貢献できる人間の育成
- (3)自己の能力を伸ばし、学び続ける意欲を持つ人間の育成

通信制

スクーリング(S)とレポート(R)、テスト(T)により単位を取得して卒業を目指す。

未来創造プロジェクト

【総合的な探究の時間】

盛岡市をモデルに、社会との関わりを学びます。

〇1・2部

【1年次】地域との関わりや他者との協働活動を通して自己理解を深め、自立に向けた**総合生活力の育成**を図る。

【2年次】主体的・対話的な探究及び体験活動を通して進路意識を深め、将来を見通した**人生設計力の育成**を図る。

【3年次】社会人としてふさわしい職業観や勤労観を身に付け、**自己の進路目標達成に向けて必要な能力の育成**を図る。

【4年次】自ら設定した課題に対し意欲的に取り組むことで、**豊かな創造性や確かな判断力・思考力の育成**を図る。

〇3部

進路実現に向けてスキルアップを図りながら問題意識を持って課題に取り組み、様々な体験やプレゼンテーションを通して**自己表現力を身につける**。

単位制

3年以上の在学で、74単位の取得により卒業が可能。

出会いの春【生徒募集方針】 学びに向かう意志を持つ

杜陵高校の単位制や定時制、通信制のシステムを理解し、意欲的に学ぼうとする姿勢を持ち、**心身ともに健康な生活を**目指そうとする生徒を求めます。

成長の夏【教育課程実施方針】 自ら進んで自律して学ぶ

定時制、通信制など自分自身に合ったスタイルで、自分の興味・関心や適性、進路志望に応じた学習を行います。

収穫の秋【生徒育成方針】 個性を活かして社会に自立する

本校で学ぶことで、社会の中で自分を活かし、個性の伸張を目指して学び続ける態度を身につけます。



創立100周年
記念キャラクター
「とりよん」

身につけさせたい力

心身の自己管理能力
課題発見解決力
主体的行動力
人生設計力 社会寄与力

支援団体及び個人

【支援団体】

杜陵高校PTA
杜陵高校FTA
杜陵高校教育振興会
杜陵高校同窓会
杜陵高校学校保健委員会
盛岡市

【個人】

赤石真美(岩手日報社)
小田加代子(フリーアナウンサー)
両方義人(NHK盛岡放送局)
本山敬祐(岩手大学)
足利文香(フォトグラファー)
加藤源広(もりおかユースポート理事長)
吉田真雄

(雑貨店「YOSHIDA LIFE」オーナー)

杜陵高校は、生徒一人ひとりの学びに寄り添います



岩手県立
杜陵高等学校
通信制課程

普通	理数	体育	農業	工業	商業	水産	家庭	総合
----	----	----	----	----	----	----	----	----

所在地	〒020-8543 岩手県盛岡市上田二丁目3番1号
電話番号	019-652-1814
HPアドレス	note
http://www2.iwate-ed.jp/tor-h/ (二次元コード)	https://tor-hs.note.jp/ (二次元コード)

■設置学科・学級数・募集定員(R6)

普通科 220 名

■全校生徒数(R6.5.1現在)

331 人(1 年26 人、2 年42 人、3 年54 人、4 年209 人)



■スクール・ポリシー(3つの方針)【概要】

グレートエーション・ポリシー(育成を目指す資質・能力に関する方針)
～このような力を伸ばします～

【個性を活かして社会に自立する】

- ・本校を卒業後、社会人として求められる基本的な知識・教養を育成します。
- ・自分自身の特性を理解し、自分の能力を高めようとする態度を育成します。
- ・日常生活に自ら課題を発見し、解決することのできる能力を育成します。
- ・地域の一員として、協働して社会の発展に貢献できる人間力を育成します。

カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成及び実施に関する方針)
～このような学びを行います～

【自ら進んで自律して学ぶ】

- ・自分のペースに合った学習スタイルを選択し、着実に卒業を目指します。
- ・単位制の利点を活かし、特性に応じた授業を選択し個性を伸ばさせます。
- ・卒業後の進路を見据え、進学や就職等志望に必要な学力を身につけます。
- ・学校周辺をモデルに、社会人として地域社会に果たす責務を学修します。

アドミッション・ポリシー(入学者の受入に関する方針)
～このような生徒を待っています～

【学びに向かう意志を持つ】

- ・本校の教育理念、教育システムを理解した上で本人の意志で志望を決定した者。
- ・本校の授業や課外活動などに積極的に取り組み、自己の成長を図ろうとする者。
- ・学校生活に必要な自立心や自律性を有し、規律ある生活を送ることができる者。
- ・本校で教育を受ける上で必要とする基礎・基本的な能力と適性を有している者。
- ・心身ともに、健康な生活を目指していこうとする者。

■学校の特徴

【通信制の特色】

- ・**単位制**です。前期・後期の**二期制**で、学期ごとに単位を認定します。
- ・各自の生活スタイルや希望で科目を選択し、卒業に必要な74単位を修得します。
- ・各教科で決められた回数(規定数)のレポート提出(**R**)、スクーリング出席(**S**)、テスト合格(**T**)の3つの条件が揃ったとき、単位が認定されます。
- ・1週間に**3回**のスクーリングがあります。
- ・クラスや学年、年齢の枠にとらわれず学習を進めることができます。

【主な学校行事】

- ・遠足
- ・生活体験発表会
- ・運動会

【部活動】

- ・卓球部
- ・音楽部
- 他運動部3、文化部3



創立 100 周年記念
キャラクター
とりよんちゃん

【主な進路先】

- ・関西外語大学
- ・東京通信大学
- ・上野法律専門学校
- ・北日本ヘアスタイリストカレッジ
- ・MCL 盛岡公務員法律専門学校
- ・仙台保健福祉専門学校
- ・沼津情報ビジネス専門学校
- ・株式会社 ニ戸サントップ
- ・西濃運輸 株式会社
- ・アルファクラブ東北 株式会社
- ・株式会社 やまや

定時制

3部制で自分に合った時間で自分の興味・進路に合わせた授業を選択して卒業を目指す。

教育目標

- (1)自他の人格を敬愛し、心身ともに健全な人間の育成
- (2)自主自立の精神を持ち、社会に貢献できる人間の育成
- (3)自己の能力を伸ばし、学び続ける意欲を持つ人間の育成

通信制

スクーリング(S)とレポート(R)、テスト(T)により単位を取得して卒業を目指す。

未来創造プロジェクト

【総合的な探究の時間】

盛岡市をモデルに、社会との関わりを学びます。

〇1・2部

【1年次】地域との関わりや他者との協働活動を通して自己理解を深め、自立に向けた**総合生活力の育成**を図る。

【2年次】主体的・対話的な探究及び体験活動を通して進路意識を深め、将来を見通した**人生設計力の育成**を図る。

【3年次】社会人としてふさわしい職業観や勤労観を身に付け、**自己の進路目標達成に向けて必要な能力の育成**を図る。

【4年次】自ら設定した課題に対し意欲的に取り組むことで、**豊かな創造性や確かな判断力・思考力の育成**を図る。

〇3部

進路実現に向けてスキルアップを図りながら問題意識を持って課題に取り組み、様々な体験やプレゼンテーションを通して**自己表現力を身に付ける**。

単位制

3年以上の在学で、74単位の取得により卒業が可能。

出会いの春【生徒募集方針】 学びに向かう意志を持つ

杜陵高校の単位制や定時制、通信制のシステムを理解し、意欲的に学ぼうとする姿勢を持ち、**心身ともに健康な生活を**目指そうとする生徒を求めます。

成長の夏【教育課程実施方針】 自ら進んで自律して学ぶ

定時制、通信制など自分自身に合ったスタイルで、自分の興味・関心や適性、進路志望に応じた学習を行います。

収穫の秋【生徒育成方針】 個性を活かして社会に自立する

本校で学ぶことで、社会の中で自分を活かし、個性の伸張を目指して学び続ける態度を身につけます。



創立100周年
記念キャラクター
「とりよん」

身につけさせたい力

心身の自己管理能力
課題発見解決力
主体的行動力
人生設計力 社会寄与力

支援団体及び個人

【支援団体】

杜陵高校PTA
杜陵高校FTA
杜陵高校教育振興会
杜陵高校同窓会
杜陵高校学校保健委員会
盛岡市

【個人】

赤石真美(岩手日報社)
小田加代子(フリーアナウンサー)
両方義人(NHK盛岡放送局)
本山敬祐(岩手大学)
足利文香(フォトグラファー)
加藤源広(もりおかユースポート理事長)
吉田真雄

(雑貨店「YOSHIDA LIFE」オーナー)

杜陵高校は、生徒一人ひとりの学びに寄り添います



岩手県立 盛岡農業高等学校

普通	理数	体育	農業	工業	商業	水産	家庭	総合
----	----	----	----	----	----	----	----	----

所在地	〒020-0605 岩手県滝沢市砂込 1463 番地		
電話番号	019-688-4211		
HPアドレス	note		
http://www2.iwate-ed.jp/moa-h/ (二次元コード)	https://moa-hs.note.jp/ (二次元コード)		
			

■設置学科・学級数・募集定員(R6)

- 動物科学科・1学級・40人
- 植物科学科・1学級・40人
- 食品科学科・1学級・40人
- 人間科学科・1学級・40人
- 環境科学科・1学級・40人

■全校生徒数(R6.5.1現在)

428人(1年122人、2年153人、3年153人)



■スクール・ポリシー(3つの方針)【概要】

グレード・エーション・ポリシー(育成を目指す資質・能力に関する方針) ～このような力を伸ばします～

- ◆ 農業に関する学習により、農業に関する資質・能力の向上を図るとともに人間力を育成します。
- ◆ 生徒会活動や農業クラブ活動により、持続可能な社会の形成者として自立し生き抜く能力を育成します。

カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成及び実施に関する方針) ～このような学びを行います～

- ◆ 農業に関する専門的分野について深く学び、農業に関する資質・能力を高めます。
- ◆ 1年次では、基礎科目を主に学び、専門分野の興味・関心を高めます。
- ◆ 2年次では、専門中核科目を主に学び、探究学習により主体性を高めます。
- ◆ 3年次では、専門科目を深化させるとともに、課題解決力を高めます。
- ◆ 持続可能な循環型農業の実現に向けて、すべての生徒がその知識や手法を学びます。

アドミッション・ポリシー(入学者の受入に関する方針) ～このような生徒を待っています～

- ◆ 農業や食産業、地域の特産物開発、自然環境に興味・関心を持ち、体験的な学習や実験・実習に積極的に取り組む生徒を募集します。
- ◆ 持続可能な農業や農業と人間生活の関わりに興味・関心を持ち、意欲に富んだ高校生活を送ることのできる生徒を募集します。
- ◆ 本校での学びをさらに大学等で深く専門的に学ぶ意欲や、地域産業の発展に貢献しようとする熱意を持った生徒を募集します。

■学校の特徴

【動物科学科】

畜産や動物関連分野で活躍するために必要な知識と技能を身につけます。3つの専門分野(大動物、中小動物、愛玩動物)について深く学び、乳用牛や肉用牛の飼養管理、ドッグトレーナーから学ぶ技術向上研修などに取り組んでいます。

【植物科学科】

作物や園芸関連分野で活躍するために必要な知識と技能を身につけます。4つの専門分野(作物、野菜、果樹、草花)について深く学び、農業生産工程管理(GAP)、ICTを活用したスマート農業などに取り組んでいます。

【食品科学科】

食産業分野で活躍するために必要な知識と技能を身につけます。4つの専門分野(農産加工、畜産加工、発酵醸造、調理栄養)について深く学び、農畜産物の加工、地域や企業と連携した商品開発などに取り組んでいます。

【人間科学科】

福祉や食物など生活関連分野で活躍するために必要な知識と技能を身につけます。4つの専門分野(食物、被服、保育、農福)について深く学び、農業と福祉の連携、介護職員初任者研修や家庭科技術検定の資格取得などに取り組んでいます。

【環境科学科】

林業や環境分野で活躍するために必要な知識と技能を身につけます。2つの専門分野(森林環境、生物資源)について深く学び、高性能林業機械研修、実習林の管理、特用林産物の生産などに取り組んでいます。



岩手県立盛岡農業高等学校

Iwate Prefectural Morioka Agricultural High School

「特色化・魅力化ビジョン」

～ 農に学び 夢を耕し 未来をひらく ～

1 動物科学科

2 植物科学科

3 食品科学科

4 人間科学科

5 環境科学科

6 特別専攻科



岩手県立盛岡農業高等学校 「特色化・魅力化ビジョン」

Iwate Prefectural Morioka Agricultural High School

～ 農に学び 夢を耕し 未来をひらく ～

【校 是】 「勸農晨起」
 【校 訓】 「質実剛健」 「自治協同」
 【教育目標】 自然と向き合い命を育むことを基盤に据えた教育活動を通じて、生徒一人ひとりの心に豊かな人生の実現に繋がる真の強さと優しさを培う。



スクール・ポリシー「三つの方針」(概要)

全日制・農業科

グラデュエーション・ポリシー

(育成を目指す資質・能力に関する方針)

- ・農業に関する学習により、農業に関する資質・能力の向上を図るとともに人間力を育成します。
- ・生徒会活動や農業クラブ活動により、持続可能な社会の形成者として自立し生き抜く能力を育成します。

カリキュラム・ポリシー

(教育課程の編成及び実施に関する方針)

- ・農業に関する専門的分野について深く学び、農業に関する資質・能力を高めます。
- ・1年次では、専門分野の興味・関心を高めます。
- ・2年次では、探究学習により主体性を高めます。
- ・3年次では、課題解決力を高めます。
- ・持続可能な循環型農業の実現に向けて、すべての生徒がその知識や手法を学びます。

アドミッション・ポリシー

(入学者の受入れに関する方針)

- ・農業や食産業、地域の特産物開発、自然環境に興味・関心を持ち、体験的な学習や実験・実習に積極的に取り組む生徒を募集します。
- ・本校での学びをさらに大学等で深く専門的に学ぶ意欲や、地域産業の発展に貢献しようとする熱意を持った生徒を募集します。

動物科学科 (Animal Science)

- ・動物の学習により、畜産や社会動物を中心とした次代の農業経営者や動物関連技術者を育成します。
- ・畜産の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む資質・能力を育成します。

- ・3つの専門分野（大動物、中小動物、愛玩動物）について深く学び、動物科学に関する能力を高めます。
- ・畜産分野で活躍するために必要な各種資格を取得するとともに、課題を発見し解決する能力を高めます。

- ・大動物、中小動物、愛玩動物の学習に興味・関心を持ち、実践的な学びにより探究心を高め、熱心に実験・実習できる生徒を募集します。
- ・未来の農業経営者や動物関係に関心を持ち、意欲的に取り組む生徒を募集します。

特色ある教育課程

- ・地域の畜産や社会動物の課題や畜産物加工の活用に向けた課題解決に向けて3つの専門分野（大動物、中小動物、愛玩動物）で実践的に取り組みます。
- ・地域との連携を推進し、長短期インターンシップ、現場見学、講演会などをおして農業後継者や農業理解者の育成に取り組みます。

【連携先・魅力化協働パートナー】セブンスヘブンファーム 様





岩手県立盛岡農業高等学校 「特色化・魅力化ビジョン」

Iwate Prefectural Morioka Agricultural High School

～ 農に学び 夢を耕し 未来をひらく ～



【校 是】 「勸農農起」
【校 訓】 「質実剛健」 「自治協同」
【教育目標】 自然と向き合い命を育むことを基盤に据えた教育活動を通じて、生徒一人ひとりの心に豊かな人生の実現に繋がる真の強さと優しさを培う。

スクール・ポリシー「三つの方針」(概要)

全日制・農業科

グラデュエーション・ポリシー

(育成を目指す資質・能力に関する方針)

- ・農業に関する学習により、農業に関する資質・能力の向上を図るとともに人間力を育成します。
- ・生徒会活動や農業クラブ活動により、持続可能な社会の形成者として自立し生き抜く能力を育成します。

カリキュラム・ポリシー

(教育課程の編成及び実施に関する方針)

- ・農業に関する専門的分野について深く学び、農業に関する資質・能力を高めます。
- ・1年次では、専門分野の興味・関心を高めます。
- ・2年次では、探究学習により主体性を高めます。
- ・3年次では、課題解決力を高めます。
- ・持続可能な循環型農業の実現に向けて、すべての生徒がその知識や手法を学びます。

アドミッション・ポリシー

(入学者の受入れに関する方針)

- ・農業や食産業、地域の特産物開発、自然環境に興味・関心を持ち、体験的な学習や実験・実習に積極的に取り組む生徒を募集します。
- ・本校での学びをさらに大学等で深く専門的に学ぶ意欲や、地域産業の発展に貢献しようとする熱意を持った生徒を募集します。

植物科学科 (Botanical Science)

- ・作物や園芸の学習により、関連産業を中心とした次代の農業経営者や栽培・農業関係技術者を育成します。
- ・農業や環境、食などについての幅広い知識や技術を身に付け、持続可能な社会の在り方や健全な社会の発展を支える資質・能力を育成します。

- ・4つの専門分野(作物、野菜、果樹、草花)について深く学び、植物科学に関する能力を高めます。
- ・作物・園芸産業分野で活躍するために必要な各種資格を取得するとともに、課題を発見し解決する能力を高めます。

- ・栽培や環境、作物、野菜、果樹、草花への興味・関心を持ち、実践的な学びにより探究心を高め、熱心に実験・実習できる生徒を募集します。
- ・食糧の安定供給や持続可能な農業生産に関心を持ち、意欲的に取り組む生徒を募集します。

特色ある 教育課程

- ・本県農業の発展に寄与する課題解決に向けて4つの専門分野(作物、野菜、果樹、草花)で実践的に取り組みます。
- ・地域・大学と専門性を生かした連携活動を実践し、先端的農業技術の普及と啓発に取り組みます。

【連携先・魅力化協働パートナー】 岩手大学農学部附属寒冷フィールドサイエンス教育研究センター 様





岩手県立盛岡農業高等学校 「特色化・魅力化ビジョン」

Iwate Prefectural Morioka Agricultural High School

～ 農に学び 夢を耕し 未来をひらく ～



【校 是】 「勤農晨起」
【校 訓】 「質実剛健」 「自治協同」
【教育目標】 自然と向き合い命を育むことを基盤に据えた教育活動を通じて、生徒一人ひとりの心に豊かな人生の実現に繋がる真の強さと優しさを培う。

スクール・ポリシー「三つの方針」(概要)

全日制・農業科

グラデュエーション・ポリシー

(育成を目指す資質・能力に関する方針)

- ・農業に関する学習により、農業に関する資質・能力の向上を図るとともに人間力を育成します。
- ・生徒会活動や農業クラブ活動により、持続可能な社会の形成者として自立し生き抜く能力を育成します。

カリキュラム・ポリシー

(教育課程の編成及び実施に関する方針)

- ・農業に関する専門的分野について深く学び、農業に関する資質・能力を高めます。
- ・1年次では、専門分野の興味・関心を高めます。
- ・2年次では、探究学習により主体性を高めます。
- ・3年次では、課題解決力を高めます。
- ・持続可能な循環型農業の実現に向けて、すべての生徒がその知識や手法を学びます。

アドミッション・ポリシー

(入学者の受入れに関する方針)

- ・農業や食産業、地域の特産物開発、自然環境に興味・関心を持ち、体験的な学習や実験・実習に積極的に取り組む生徒を募集します。
- ・本校での学びをさらに大学等で深く専門的に学ぶ意欲や、地域産業の発展に貢献しようとする熱意を持った生徒を募集します。

食品科学科 (Comprehensive Food Science)

- ・農畜産物の生産や加工・貯蔵技術の学習により、次代の応用力のある農業関連技術者を育成します。
- ・地域資源や伝統の食文化を生かした商品開発ができる資質・能力を育成します。

- ・4つの専門分野（農産加工、畜産加工、発酵醸造、調理栄養）について深く学び、食品科学に関する能力を高めます。
- ・食産業分野で活躍するために必要な各種資格を取得するとともに、課題を発見し解決する能力を高めます。

- ・食の加工技術や栄養学に興味・関心を持ち、実践的な学びにより探究心を高め、熱心に実験・実習できる生徒を募集します。
- ・地域産業の発展・貢献に関心を持ち、意欲的に取り組む生徒を募集します。

特色ある 教育課程

- ・地域特産品の活用や本県食産業の発展に寄与する課題の解決に向けて4つの専門分野（農産加工、畜産加工、発酵醸造、調理栄養）で実践的に取り組みます。
- ・地域・企業と専門性を生かした連携活動を実践し、商品の開発に取り組みます。

【連携先・魅力化協働パートナー】 白石食品工業株式会社 様





岩手県立盛岡農業高等学校 「特色化・魅力化ビジョン」

Iwate Prefectural Morioka Agricultural High School

～ 農に学び 夢を耕し 未来をひらく ～



【校 是】 「勸農晨起」
 【校 訓】 「質実剛健」 「自治協同」
 【教育目標】 自然と向き合い命を育むことを基盤に据えた教育活動を通じて、生徒一人ひとりの心に豊かな人生の実現に繋がる真の強さと優しさを培う。

スクール・ポリシー「三つの方針」（概要）

全日制・農業科

グラデュエーション・ポリシー （育成を目指す資質・能力に関する方針）

- ・農業に関する学習により、農業に関する資質・能力の向上を図るとともに人間力を育成します。
- ・生徒会活動や農業クラブ活動により、持続可能な社会の形成者として自立し生き抜く能力を育成します。

カリキュラム・ポリシー （教育課程の編成及び実施に関する方針）

- ・農業に関する専門的分野について深く学び、農業に関する資質・能力を高めます。
- ・1年次では、専門分野の興味・関心を高めます。
- ・2年次では、探究学習により主体性を高めます。
- ・3年次では、課題解決力を高めます。
- ・持続可能な循環型農業の実現に向けて、すべての生徒がその知識や手法を学びます。

アドミッション・ポリシー （入学者の受入れに関する方針）

- ・農業や食産業、地域の特産物開発、自然環境に興味・関心を持ち、体験的な学習や実験・実習に積極的に取り組む生徒を募集します。
- ・本校での学びをさらに大学等で深く専門的に学ぶ意欲や、地域産業の発展に貢献しようとする熱意を持った生徒を募集します。

人間科学科（Domestic and Human Science）

- ・農業や家庭、福祉の学習により、命と環境を大切にする心を養い、地域社会に貢献できる人を育成します。
- ・人の生涯にわたる発達と心身の変化について学び生活関連産業に対応できる資質・能力を育成します。

- ・4つの専門分野（被服、保育、食農、福祉）について深く学び、人間科学に関する能力を高めます。
- ・農業や生活関連産業で活躍するために必要な各種資格を取得するとともに、課題を発見し解決する能力を高めます。

- ・生涯にわたり、心身ともに健康的な生活を送るための方法を積極的に実践し、探究心を高め、熱心に実験・実習できる生徒を募集します。
- ・地域との連携を推進し、地域社会の発展・貢献に関心を持ち、意欲的に取り組む生徒を募集します。

特色ある教育課程 ・心身ともに健康的な生活様式を実践し、地域社会の活性化に寄与できるような課題解決に向けて4専門分野(被服、保育、食農、福祉)で実践的に取り組みます。
 ・介護職員初任者研修や家庭科技術検定などの資格取得に取り組みます。

【連携先・魅力化協働パートナー】 社会福祉法人いわて共同福祉会特別養護老人ホームはなみずき 様





岩手県立盛岡農業高等学校 「特色化・魅力化ビジョン」

Iwate Prefectural Morioka Agricultural High School

～ 農に学び 夢を耕し 未来をひらく ～



【校 是】	「勸農農起」
【校 訓】	「質実剛健」 「自治協同」
【教育目標】	自然と向き合い命を育むことを基盤に据えた教育活動を通じて、生徒一人ひとりの心に豊かな人生の実現に繋がる真の強さと優しさを培う。

スクール・ポリシー「三つの方針」(概要)

全日制・農業科

グラデュエーション・ポリシー

(育成を目指す資質・能力に関する方針)

- ・農業に関する学習により、農業に関する資質・能力の向上を図るとともに人間力を育成します。
- ・生徒会活動や農業クラブ活動により、持続可能な社会の形成者として自立し生き抜く能力を育成します。

カリキュラム・ポリシー

(教育課程の編成及び実施に関する方針)

- ・農業に関する専門的分野について深く学び、農業に関する資質・能力を高めます。
- ・1年次では、専門分野の興味・関心を高めます。
- ・2年次では、探究学習により主体性を高めます。
- ・3年次では、課題解決力を高めます。
- ・持続可能な循環型農業の実現に向けて、すべての生徒がその知識や手法を学びます。

アドミッション・ポリシー

(入学者の受入れに関する方針)

- ・農業や食産業、地域の特産物開発、自然環境に興味・関心を持ち、体験的な学習や実験・実習に積極的に取り組む生徒を募集します。
- ・本校での学びをさらに大学等で深く専門的に学ぶ意欲や、地域産業の発展に貢献しようとする熱意を持った生徒を募集します。

環境科学科 (Environmental Science)

- ・環境の学習により、次代の森林経営者や森林に関する専門技術者を育成します。
- ・森林環境の保全や森林資源の育成と有効利用に関わる技術・知識を学ぶとともに、人と自然との共生について広い視野で理解できる資質・能力を育成します。

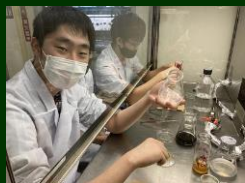
- ・2つの専門分野(植物資源、森林環境)について深く学び、環境科学に関する能力を高めます。
- ・森林や環境分野で活躍するために必要な各種資格を取得するとともに、課題を発見し解決する能力を高めます。

- ・森林や環境、バイオテクノロジーに興味を持ち、実践的な学習により探究心を高め、熱心に実験・実習できる生徒を募集します。
- ・地球環境や森林に関心を持ち、意欲的に取り組む生徒を募集します。

特色ある教育課程

- ・地球環境や地域産業の課題解決に向けて2つの専門分野(植物資源、森林環境)で実践的に取り組みます。
- ・地域・専門機関と連携した現場見学、高性能林業機械研修などをおして先端技術を習得し、林業後継者や森林関係技術者の育成に取り組みます。

【連携先・魅力化協働パートナー】 滝沢里山研究会 様





岩手県立盛岡農業高等学校 「特色化・魅力化ビジョン」

Iwate Prefectural Morioka Agricultural High School

～ 農に学び 夢を耕し 未来をひらく ～



【校 是】 「勸農農起」
 【校 訓】 「質実剛健」 「自治協同」 【科 訓】 「実理実学」
 【教育目標】 自然と向き合い命を育むことを基盤に据えた教育活動を通じて、学生一人ひとりの心に豊かな人生の実現に繋がる真の強さと優しさを培う。

スクール・ポリシー「三つの方針」 (概要)

特別専攻科

グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)

- ・ 高等学校卒業後の農業後継者、新規就農者、農業志向者に対し、農業経営に関する能力を育成します。
- ・ 幅広い教養と専門的な農業技術や経営能力の習得を図り、地域社会における農業の担い手を育成します。

カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)

- ・ 学生のニーズに応える教育内容や外部講師による専門性の高い指導により、学ぶ意欲と就農意識の向上を高めます。
- ・ 週2回の登校による講義や実験・実習と自家経営体における課題研究の農業実践で技術を習得するとともに、経営力を高めます。
- ・ 就農に備え、専門的な資格取得や校外視察研修を行い、経営能力を高めます。

アドミッション・ポリシー (入学者の受入れに関する方針)

- ・ 農業の後継、新規就農に志を持ち、実践的な学びにより探究心を高め、経営管理・能力の向上に意欲的に取り組む学生を募集します。
- ・ 地域社会の担い手であることの自覚を深め、経営者としての資質の向上に意欲的に取り組む学生を募集します。

特色ある教育課程

- ・ 農業に関する高等教育をさらに深化した専門的な教育カリキュラムのもと、各自の農業経営等の現場において直面する課題を研究テーマとして取り上げ、課題解決学習に取り組みます。
- ・ 将来の就農に備えて必要となる各種資格取得のための学習活動に取り組みます。
- ・ 農業視察、農家研修、県外・海外農業研修により先進的農業に触れ、未来の農業者の育成に取り組みます。





岩手県立 盛岡工業高等学校

普通	理数	体育	農業	工業	商業	水産	家庭	総合
----	----	----	----	----	----	----	----	----

所在地	〒020-0841 岩手県盛岡市羽場 18 地割 11 番地 1
電話番号	019-638-3141
HPアドレス	note
http://www2.iwate-ed.jp/mot-h/ (二次元コード)	https://mot-hs.note.jp/all (二次元コード)

■設置学科・学級数・募集定員(R6)

機械科・1学級・40人
 電子機械科・1学級・40人
 電気科・1学級・40人
 電子情報科・1学級・40人
 土木科・1学級・40人
 工業化学科・1学級・40人
 建築・デザイン科・1学級・40人

■全校生徒数(R6.5.1現在)

691人(1年248人、2年213人、3年230人)



■スクール・ポリシー(3つの方針)【概要】

グレード・ポリシー(育成を目指す資質・能力に関する方針) ～このような力を伸ばします～

盛工生が獲得を目指す力は「3つのC」

「挑戦」する力・・・Challenge

高い理想を持ち、夢に向かって努力する力

「創造」する力・・・Create

基礎基本の知識と技術を習得し、新しいものを生み出す力

「変化」する力・・・Change

過去にこだわらず、とらわれず、自分を変えていく力

カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成及び実施に関する方針) ～このような学びを行います～

- 1 工業高校のセンタースクールとして学科それぞれの特色を生かした授業と実習、課題研究を実践します。
- 2 生徒一人ひとりの個性を尊重し、対話を重視した「分ける授業」の展開に一人ひとりの教員が努めます。
- 3 授業に対して主体的に臨む態度を育成し、規律の確立した授業や実習活動を展開します。
- 4 体験的学習や言語活動を充実させ、基礎・基本の定着と知識・技術の活用能力を育成します。
- 5 観点別学習評価、指導と評価の一体化を進めます。

アドミッション・ポリシー(入学者の受入に関する方針) ～このような生徒を待っています～

- 1 デュアルシステムやインターンシップに積極的に取り組み、健全な勤労観を身に付けようとする生徒。
- 2 資格取得に全力を尽くし、スペシャリストの自覚と自信の醸成に努める生徒。
- 3 挨拶の励行と規則の遵守が身に付き、学校に爽やかな気風をもたらす生徒。
- 4 いじめの卑劣さを理解し、豊かな心を持つ生徒。
- 5 部活動や特別活動の意義を理解し、自らを高め、学校の活性化に貢献する生徒。
- 6 120年の歴史と伝統を受け継ぐ覚悟と誇りを持つ生徒。

■学校の特徴

【県内最大7つの専門科】

- 機械科・・・伝統と歴史ある県内最古の工業科
- 電子機械科・・・基礎から学べて「自信」がきます
- 電気科・・・電気を基礎からやさしく学べます
- 電子情報科・・・コンピュータ、活用できてますか
- 土木科・・・未来を創り上げる醍醐味が面白い
- 工業化学科・・・化学を学ぶサイエンスアカデミー
- 建築・デザイン科・・・衣食住!「住を作る」を学ぼう

【修学旅行は各科ごとに特徴ある旅行計画】

「明石海峡大橋の迫力はUSJ」の楽しさを越えた(土木科)これが盛工生の修学旅行の感想です!

【寮そして大規模な学食を完備】

オール岩手の生徒たちが文武にわたり栄光の歴史を刻んできました。そして盛工はこれからも。

【部活動で心身を成長させ社会へ羽ばたこう】

特別強化指定校・強化拠点校

- スケート部 □ウエイトリフティング部
- レスリング部 □アーチェリー部

他にも多くの部活動が岩手県制覇、全国舞台への進出を目標に自分を高める日々を積み重ねます。

【盛工匠祭】

工業は楽しそう。ものづくりはかっこいい。
盛岡工業高校って意外にキラキラしてる!
イオンモール盛岡で開催される「盛工匠祭」で、見て触れて、動かして・・・盛工の魅力を感じてください。





岩手県立盛岡工業高等学校 特色化・魅力化ビジョン 校訓 質 実 剛 健

教育方針 真理と正義を愛し、自主的精神と知性に満ち、工業に関する基礎的な知識・技能・態度に習熟した将来有為な技術者の養成を期する。

このような力を伸ばします グラデュエーション・ポリシー

盛工生が獲得を目指す力（3つのC）

- 挑戦する力「**Challenge**」 高い理想を持ち、夢に向かって努力を続ける。
創造する力「**Create**」 基礎基本の知識技術を習得し、新しいものを生み出す。
変化する力「**Change**」 過去にこだわらず、とらわれず、自分を変える。

このような学びを行います カリキュラム・ポリシー

- 1 工業高校のセンタースクールとして学科の特色を生かした教育課程を編成・実施する。
- 2 生徒の実態を把握し、対話を重視した「分かる授業」の展開に努める。
- 3 主体的に授業に臨む態度を育成し、授業規律を確立する。
- 4 体験的学習・言語活動の充実に努め、基礎・基本の定着と知識の活用能力の育成を図る。
- 5 観点別学習評価、指導と評価の一体化を進め、授業改善を図る。

特色ある教育課程

地域や企業と連携した実践的な学びに力を入れています。生徒が自ら課題を設定して研究を行う「課題研究」、職業観を養う長期の企業実習「デュアルシステム」など専門的な知識や技能を将来に生かせる教育課程になっています。**トピックス**【機械科】県内唯一、鍛造を学べる学校【電子機械科】自動運転の制御【電気科】経済産業省第3種電気主任技術者認定校【電子情報科】情報検定、ゲーム作成【土木科】測量士補国家資格、土木施工管理技術検定【工業化学科】新設科目「いわての化学」工業技術者養成【建築・デザイン科】県内唯一の建築・デザイン科

このような生徒を待ってます アドミッション・ポリシー

- ・デュアルシステムやインターンシップなどの体験的学習に積極的に取り組み健全な勤労観を身に付けようとする生徒を求めます。
- ・進路目標を早期に定め、その実現に向けて具体的な取組を継続させる生徒を求めます。
- ・資格取得に力を傾注し、自らスペシャリストの自覚と自信の醸成に努める生徒を求めます。
- ・挨拶の励行と規則の遵守が身に付き、学校にさわやかな気風をもたらす生徒を求めます。
- ・スマートフォン等、SNSの利便性を正しく理解し、トラブルを回避できる生徒を求めます。
- ・いじめの卑劣さを理解し、豊かな心を持つ生徒を求めます。
- ・生徒会や委員会の自主的な活動に参加する意欲を持ち、活性化をもたらす生徒を求めます。
- ・集団活動を通じた望ましい人間関係の構築に努める生徒を求めます。
- ・部活動や特別活動の意義を理解し、自らを高め、学校の活性化に貢献する生徒を求めます。
- ・創立120年を越える盛工の一員として、その歴史と伝統の重みを受け継ぐ覚悟と誇りを持って高校生活に勤しむ生徒を求めます。

魅力化共同パートナー

県立産業技術短期大学校
県立工業技術センター、株式会社ミクニ盛岡営業所
盛岡市立飯岡中学校、同窓会体育後援会、エスペロの会



盛工 HP



岩手県立 盛岡工業高等学校 定時制課程

普通	理数	体育	農業	工業	商業	水産	家庭	総合
----	----	----	----	----	----	----	----	----

所在地	〒020-0841 岩手県盛岡市羽場 18 地割 11 番地 1
電話番号	019-638-3141
HPアドレス	note
http://www2.iwate-ed.jp/mot-h/part-time.html (二次元コード)	https://mot-hs.note.jp/all (二次元コード)

■設置学科・学級数・募集定員(R6)

工業科・1学級・40人

■全校生徒数(R6.5.1現在)

22(人)(1年8人、2年8人、3年5人、4年1人)



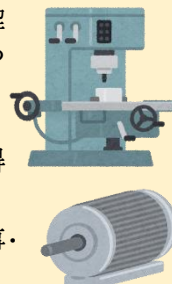
■スクール・ポリシー(3つの方針)【概要】

グランド・ミッション・ポリシー(育成を目指す資質・能力に関する方針)
～このような力を伸ばします～

- ◆ 工業の基礎・基本を学び、国家資格を取得し社会に貢献できる力を育てます。
- ◆ コミュニケーション能力を向上させ、社会人として必要な協調性と自主性を育てます。
- ◆ 規律正しく生活し、学校に来ることが楽しく、主体的に学ぶ力を育てます。

カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成及び実施に関する方針)
～このような学びを行います～

- ◆ 基礎・基本に重点を置き、理解する喜び、学習の達成感が得られる授業を展開します。
- ◆ 機械・電気の知識を身に付け、機械・電気に関係する資格取得の支援を行います。
- ◆ 心身が健康に育つような、行事・校外活動を行います。



アドミッション・ポリシー(入学者の受入に関する方針)
～このような生徒を待っています～

- ◆ 工業の科目に興味があり、卒業後の進路として地域の企業を希望している生徒。
- ◆ 学び直しや、少人数でのこまやかな指導により、自分自身の目標達成に取り組む生徒。



■学校の特徴

【校訓】 質実剛健

【盛工生が獲得を目指す力(3つのC)】

- ◆『Challenge 挑戦』
高い理想を持ち、夢に向かって努力を続ける。
- ◆『Create 創造』
基礎基本の知識技術を習得し、新しいものを生み出す。
- ◆『Change 変化』
過去にこだわらず、とらわれず、自分を変える。

【特色ある教育課程で3つのCの獲得を目指します】

- ◆基礎学力の向上
・年2回の計算漢字コンクール実施と優秀者表彰
・SHR前学習会の実施
- ◆心身の健全な育成
・学校行事(各種講話や講演会、スポーツ大会、生活体験発表大会、野外活動、予餞会など)
・部活動(4,5月のみ)と県大会、全国大会への参加
・スクールカウンセラーによる面談
- ◆キャリア教育の充実
・インターンシップの実施
・先輩と語る会、企業見学会、進路報告会の実施
・課題研究発表会の実施
・国家資格の取得(電気工事士、ボイラー技士)

【盛工定時制の特徴】

- ◆4年卒業コース(基本)と、3年卒業コースがあります。
- ◆4年卒業コースは17:35授業開始なので、働きながら学ぶことができます。
- ◆国家資格試験に挑戦し、高い合格率をあげています。
- ◆学校給食があります(1食460円[税込])。
- ◆市内からのスクールバスを無料で利用できます。

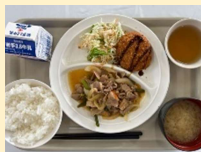




岩手県立盛岡工業高等学校（定時制） 特色化・魅力化ビジョン 「轟け大空に！繋げ未来へ！築け新たな伝統を！」

盛岡工業高校定時制の特徴

- 4年卒業コース（基本）と、3年卒業コースがあります。
- 4年卒業コースは17:35授業開始なので、働きながら学ぶことができます。
- 国家資格を受験し、高い合格率を上げています。
- 学校給食があります。
1食 460円。
- スクールバスを無料で利用できます。



給食(例)

校訓 質実剛健

盛工生が獲得を目指す力（3つのC）

- 『Challenge 挑戦』 高い理想を持ち、夢に向かって努力を続ける。
- 『Create 創造』 基礎基本の知識技術を習得し、新しいものを生み出す。
- 『Change 変化』 過去にこだわらず、とらわれず自分を変える。



機械実習



冬の校舎



プログラミング実習

魅力化協働パートナー（連携先）

- 地域
エスペロの会
盛岡市立飯岡中学校
- 産業
岩手県工業技術センター
株式会社ミクニ盛岡事業所
- 教育機関
岩手県立産業技術短期大学校

アドミッション・ポリシー (このような生徒を待っています)

- 工業の科目に興味があり、卒業後の進路として地域の企業を希望している生徒。
- 学び直しや、少人数でのこまやかな指導により、自分自身の目標達成に取り組む生徒。



ティージ君

カリキュラム・ポリシー (このような学びを行います)

- 基礎・基本に重点を置き、理解する喜び、学習の達成感が得られる授業を展開します。
- 機械・電気の知識を身に付け、機械・電気に関する資格取得の支援を行います。
- 心身が健康に育つような、行事・校外活動を行います。

グラデュエーション・ポリシー (このような力を伸ばします)

- 工業の基礎・基本を学び、国家資格を取得し社会に貢献できる力を育てます。
- コミュニケーション能力を向上させ、社会人として必要な協調性と自主性を育てます。
- 規律正しく生活し、学校に来ることが楽しく、主体的に学ぶ力を育てます。

特色ある教育課程で3つのCの獲得を目指します

基礎学力の向上

- ・年2回の計算漢字コンクール実施と優秀者表彰
- ・SHR前学習会の実施



全日制との共用教室



廊下の様子

心身の健全な育成

- ・学校行事（講演会、スポーツ大会、生活体験発表会など）
- ・部活動（4.5月のみ）と県大会、全国大会への参加
- ・スクールカウンセラーによる全員面談



交通安全教室



スポーツ大会

キャリア教育の充実

- ・インターンシップの実施
- ・先輩と語る会、企業見学会、進路報告会の実施
- ・課題研究発表会の実施
- ・国家資格の取得（電気工事士、ボイラー技士）



企業見学会



岩手県立 盛岡商業高等学校

普通	理数	体育	農業	工業	商業	水産	家庭	総合
----	----	----	----	----	----	----	----	----

所在地	〒020-0866 岩手県盛岡市本宮二丁目 35 番 1 号
電話番号	019-636-1026
HPアドレス	note
http://www2.iwate-ed.jp/moc-h/ (二次元コード)	https://moc-hs.note.jp/ (二次元コード)

■設置学科・学級数・募集定員(R6)

- 流通ビジネス科・2 学級・80 人
- 会計ビジネス科・2 学級・80 人
- 情報ビジネス科・2 学級・80 人

■全校生徒数(R6.5.1現在)

712 人(1 年247 人、2 年223 人、3 年 242 人)



■スクール・ポリシー(3つの方針)【概要】

グレートエーション・ポリシー(育成を目指す資質・能力に関する方針)
～このような力を伸ばします～

- ◆ 主体的に学習し、自分の考えを表現できる力
- ◆ ビジネスマナーを身につけ、持続可能な社会の実現に貢献できる力
- ◆ 社会の変化やニーズをとらえ、多様な視点で学び続ける力

カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成及び実施に関する方針)
～このような学びを行います～

- ◆ 教科横断的な学びを通して、多才なビジネスセンスを持った人材育成に取り組みます。
- ◆ 社会の即戦力となるべく、高い専門性を身に付けた人材育成に取り組みます。

アドミッション・ポリシー(入学者の受入に関する方針)
～このような生徒を待っています～

- 本校への入学を強く希望する以下のような生徒を待っています。
- ◆ 基本的な生活習慣や規範意識を身に付けている生徒
 - ◆ 授業を大切にし、特別活動や課外活動にも積極的に取り組む生徒
 - ◆ 商業の専門分野に関する資格取得に挑戦したい生徒

■学校の特徴

【教育目標】

広い視野と「士魂商才」を身につけ、社会で主体的・創造的に活躍できる人材を育成します

【本校の歴史】

大正 2 年創立で今年創立 112 年目を迎えます
積み重ねた伝統を礎に新たな歴史を刻みます

【本校の特徴】

校訓 至誠・協同・自立

校是 士魂商才

「武士の精神と商人の才能を兼ねていること」

創立 112 年

卒業生 24,140 人

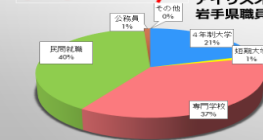


令和5年度の進路実績

【主な就職先】

岩手銀行・北日本銀行・東北銀行・盛岡信用金庫
岩手県農業共済組合・岩手県産・三田商店・リードコナ
木津屋本店・川徳・盛岡ターミナルビル・ホテル東日本
白石食品・東日本旅客鉄道・キオクシア岩手・etc
東北電力・NTT・ME・日立製作所・マルデー大塚
アイリスオーヤマ・アストリア・本田技研工業
岩手県職員一般事務・秋田県仙北市役所 etc

99.5%



【主な進学先】

弘前大学・福島大学・岩手県立大学
岩手県保健医療大学・盛岡大学・富士大学
東北学院大学・東北福祉大学・専修大学
千葉商科大学・東洋大学・国士大学
駒澤大学・岩手県立産業技術短期大学校
岩手県立二戸高等学校 etc
Iwate Prefectural Morioka Commercial High School

部活動

運動部 13 部

- ・硬式野球部・サッカー部・陸上競技部(男女)・軟式野球部・ソフトテニス部(男女)
- ・ハンドボール部(男女)・バレーボール部(男女)・バスケットボール部(男女)・卓球部(男女)
- ・バドミントン部(男女)・弓道部(男女)・柔道部(男女)・水泳部(男女)

文化部 8 部

- ・ワープロ部・商業研究部
- ・情報処理研究部・吹奏楽部・華道部
- ・美術部・写真部・書道部



第101回全国高等学校サッカー選手権大会
岩手県大会優勝
(11年ぶり17度目の全国大会出場)



岩手県立盛岡商業高等学校 特色化・魅力化ビジョン

【校訓】 至誠 協同 自主

【校是】 士魂商才

学校教育 目標

広い視野と『士魂商才』を身につけ、社会で主体的・創造的に活躍できる人材を育成する

このような力を伸ばします グラデュエーション・ポリシー

- 主体的に学習し、自分の考えを表現できる力
- ビジネスマナーを身につけ、持続可能な社会の実現に貢献できる力
- 社会の変化やニーズをとらえ、多様な視点で学び続ける力

このような生徒を待っています アドミッション・ポリシー

- 本校への入学を強く希望する以下のような生徒を待っています。
- ・ 基本的な生活習慣や規範意識を身に付けている生徒
 - ・ 授業を大切にし、特別活動や課外活動にも積極的に取り組む生徒
 - ・ 商業の専門分野に関する資格取得に挑戦したい生徒

特色ある教育課程 探究

- 1 学年【いわての暮らしを知る】
 - ・ フィールドワークによる地域産業の理解の推進
 - ・ 地域の伝統芸能の継承
- 2 学年【経験を積み、社会を知る】
 - ・ インターンシップによる勤労観・職業観の育成
 - ・ 自己の職業的な適性を理解した将来設計力の育成
 - ・ 販売実習を通したコミュニケーション能力等の育成
- 3 学年【自己を高め、目標を実現する】
 - ・ 進路別探究による進路達成へ向けた将来設計力の醸成
 - ・ 卒業後の進路について具体的な目標と課題を設定し実行

このような学びを行います カリキュラム・ポリシー

【全学科共通】

- ・ 教科横断的な学びを通して、多才なビジネスセンスを持った人材育成に取り組みます。
- ・ 社会の即戦力となるべく、高い専門性を身に付けた人材育成に取り組みます。

【流通ビジネス科】

- ・ マーケティングのしくみを学び、盛商マートの実践を通して、起業家マインドを持つ人材育成に取り組みます。
- ・ 流通分野の調査研究を行い、課題解決学習に取り組みます。
- ・ 企業と連携し、生徒のアイデアを活かした商品開発に取り組みます。

【会計ビジネス科】

- ・ 会計のしくみを学び、企業の経営情報の分析や提案ができる人材育成に取り組みます。
- ・ 会計分野の調査研究を行い、課題解決学習に取り組みます。

【情報ビジネス科】

- ・ 高度情報化社会に対応できる知識・技術を身に付け、必要な情報を主体的に収集・加工・表現できる人材育成に取り組みます。
- ・ 情報分野の調査研究を行い、課題解決学習に取り組みます。
- ・ 大学や専門学校と連携し、プログラミングやシステム開発など、情報技術に関する知識や技術の習得に取り組みます。



盛商note



盛商公式HP

魅力化協働パートナー (学校運営協議会)

岩手県立大学、盛岡商工会議所、イオンモール盛岡南、盛岡市肴町商店街振興組合、
本宮二丁目町内会、大宮さんさ踊り保存会、盛岡市立本宮小学校、盛岡市立大宮中学校



岩手県立 沼宮内高等学校

普通	理数	体育	農業	工業	商業	水産	家庭	総合
----	----	----	----	----	----	----	----	----

所在地	〒028-4398 岩手県岩手郡岩手町大字五日市 10-4
電話番号	0195-62-2334
HPアドレス	note
http://www2.iwate-ed.jp/nkn-h/ (二次元コード)	https://nkn-hs.note.jp/ (二次元コード)



■設置学科・学級数・募集定員(R7)

普通科・1学級・40人

■全校生徒数(R6.5.1現在)

77人(1年21人、2年31人、3年25人)



■スクール・ポリシー(3つの方針)【概要】

グレートエーション・ポリシー(育成を目指す資質・能力に関する方針)
～このような力を伸ばします～

- ◆ 社会の一員としての基礎的な資質・能力を身に付けた生徒を育成します。
- ◆ 多様性を認め合い協働しながら課題を解決する生徒を育成します。
- ◆ 地域との連携・協働を通じて、地域の未来を担っていく生徒を育成します。

カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成及び実施に関する方針)
～このような学びを行います～

- ◆ 少人数授業を展開し、基礎・基本の定着と学力向上を図ります。
- ◆ 個々の特性や能力に応じた柔軟な教育課程を編成し、多様な進路ニーズに対応します。
- ◆ 日々の授業改善やICT機器の活用により主体的・対話的な学びを推進します。
- ◆ 地域の教育資源等を活用し、地域や社会課題に関する探究活動を行います。

アドミッション・ポリシー(入学者の受入に関する方針)
～このような生徒を待っています～

- ◆ 基本的な生活習慣や基礎学力を身に付けて、自らの可能性を伸ばしたい生徒。
- ◆ 進んで他者や社会とかわかり、豊かな人間性や社会性を身に付けたい生徒。
- ◆ 地域文化や地域社会に興味があり、地域貢献したい生徒。

■学校の特徴

生徒ひとり一人が主役の学校！

- 1 【個に合わせた学力向上】
：少人数授業、ICT機器の活用、課外授業
- 2 【生徒の自主性を大切にする部活動】
：ホッケー部、ソフトテニス部、卓球部、フリースポーツ部、美術部、茶道部、吹奏楽部、将棋部
* ホッケー部男子は R5 全国選抜大会で4位に輝くなど、本県を代表する部です。



- 3 【地元と協働する、総合的な探究の時間】
岩手町・地元企業のサポートを受けて、地域課題にじっくり向き合います。
- 4 【岩手町からの手厚い支援】
〈教育支援〉
公営塾の無料受講、映像授業受講補助、模擬試験および各種検定試験の受検料補助、アイルランド訪問交流補助
〈生活補助〉
給食補助(個人負担 1食 100円) 制服購入補助、公共交通機関利用時の交通費および自転車通学用ヘルメット購入補助、県外生への寮代補助
- 5 【県外からの入学生歓迎】
全国から入学生を募集しています。岩手町が寮等、生活面を支援します。



岩手県立沼宮内高等学校

特色化・魅力化ビジョン

《校訓》
清潔・強靱・寛容

教育目標

自らの進路を切り拓き社会に貢献する意欲あふれ、知・徳・体の調和のとれた自立した心豊かな人間を育成する

目指す学校像

1. 学力を伸ばさせ、生徒一人ひとりの目標実現を目指す学校
2. 当たり前のことが、当たり前でできる沼高生を育成する学校
3. 「キャリア教育」を推進し、社会人としての基礎を身に付けさせる学校
4. いじめのない、安心安全な学校
5. 部活動を通して自己を鍛え、地域に貢献する学校

目指す生徒像

1. 進路実現に向け、学習にしっかり取り組む生徒
2. 社会人としてのマナーを身に付けるよう努める生徒
3. 部活動やボランティア活動を頑張る生徒

協働・共創

岩手町と沼宮内高校は連携協定を締結しています

グラデュエーション・ポリシー【卒業までにこのような力を伸ばします】

- ・ 社会の一員としての基礎的な資質・能力を身に付けた生徒を育成します。
- ・ 多様性を認め合い協働しながら課題を解決する生徒を育成します。
- ・ 地域との連携・協働を通じて、地域の未来を担っていく生徒を育成します。

カリキュラム・ポリシー【このような学びを行います】

- ・ 少人数授業を展開し、基礎・基本の定着と学力向上を図ります。
- ・ 個々の特性や能力に応じた柔軟な教育課程を編成し、多様な進路ニーズに対応します。
- ・ 日々の授業改善やICT機器の活用により主体的・対話的な学びを推進します。
- ・ 地域の教育資源等を活用し、地域や社会課題に関する探究活動を行います。

アドミッション・ポリシー

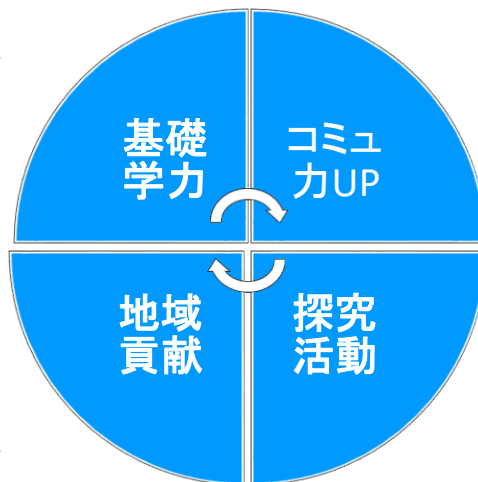
【このような生徒を待っています】

- ・ 基本的な生活習慣や基礎学力を身に付けて、自らの可能性を伸ばしたい生徒。
- ・ 進んで他者や社会とかわり、豊かな人間性や社会性を身に付けたい生徒。
- ・ 地域文化や地域社会に興味があり、地域貢献したい生徒。

少人数授業
ICT機器の活用
個々に応じた個別学習指導

模擬試験・検定(希望)
進路別課外授業
外部講座受講

ボランティア活動
地域活動(産業まつりと文化祭共催等)



生徒会活動・委員会活動
部活動
アイルランド訪問交流

キャリア学習
地元企業インターンシップ
社会課題・地域課題探究

外部講師による「総合的な探究の時間」(岩手町人材育成事業)

主な連携先

- 岩手町教育委員会
- 岩手町みらい創造課
- 岩手町商工会
- 教育振興会
- PTA
- 同窓会
- 株式会社sinKA
- 地域おこし協力隊

- ◆ 岩手町「ゆはず未来塾」
- ◆ 教育振興会による各種補助事業
- ◆ 県外生受入れ(岩手町下宿・寮整備支援)

生徒一人ひとりが
主役の学校！

- ◆ 企業活動体験プロジェクト
- ◆ SDGs・持続可能なまちづくり



岩手県立 葛巻高等学校

普通	理数	体育	農業	工業	商業	水産	家庭	総合
----	----	----	----	----	----	----	----	----

所在地	〒028-5402 岩手県岩手郡葛巻町葛巻 5-178-1
電話番号	0195-66-2253
HPアドレス	note
http://www2.iwate-ed.jp/kuz-h/ (二次元コード)	https://kuz-hs.note.jp/ (二次元コード)

■設置学科・学級数・募集定員(R6)

普通科・2学級・80人

■全校生徒数(R6.5.1現在)

130人(1年48人、2年39人、3年43人)



■スクール・ポリシー(3つの方針)【概要】

グランド・ミッション・ポリシー(育成を目指す資質・能力に関する方針) ～このような力を伸ばします～

- ◆ 学習と生活の基礎基本の定着と学校生活を通じて備わる礼節。
- ◆ 進路目標の達成等によって高まる自己肯定感。
- ◆ 本校でしか出会うことのない仲間や幅広い年齢層の地域住民との交流で育まれた豊かな心。
- ◆ 課題を発見し、その解決策を探究・思考して判断した最適解を他者に表現する力。
- ◆ 国際的視野と地域社会に貢献する意欲を持つ人材。

カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成及び実施に関する方針) ～このような学びを行います～

- ◆ 交流授業等、葛巻地域連携型中高一貫教育の推進と遠隔授業により基礎学力の定着を図る。
- ◆ 生徒の多様な進路希望に応じた教育課程ときめ細やかな指導の展開。
- ◆ 生徒会活動や部活動等を通じ、他者を尊重することを育む。
- ◆ 総合的な探究の時間のみならず他教科においても探究的な学習を展開し、地域における多様な人々と連携・協働することで、思考力、判断力、表現力を育む。
- ◆ 地域活動等への積極的な参加と幅広い年齢層との交流を通じ、豊かな人間性や社会性を育む。

アドミッション・ポリシー(入学者の受入に関する方針) ～このような生徒を待っています～

- ◆ 主体的・協働的に探究的学習に取り組み、積極的に社会に参画しようとする生徒。
- ◆ 自律した生活を送り、自らの能力を伸ばそうと努力する生徒。
- ◆ 誰に対しても公平に接し、差別や偏見のない社会の担い手と自覚する生徒。
- ◆ 様々な地域から入学した生徒同士が互いの文化的背景を尊重し、協力し合いながら学校生活を送る生徒。

■学校の特徴

【校訓・教育目標】

校是：「五自高揚」、「五声志達」

葛高生魂「施無畏」

葛巻地域連携型中高一貫教育を推進し、心豊かで礼節をわきまえ、学習と生活における基礎基本を身につけ、自ら学び、自ら考える力を養い、広く社会に貢献できる生徒を育成する。

【特色】

地域連携型の中高一貫校として23年目を迎えました。平成27年から山村留学生制度を導入し、令和6年度までに20都道府県から78名が入学しました。今年度は県内外の38の中学校から入学した130名が在籍しており、他地域との交流が生まれることで学校の活性化につながっております。平成29年には、葛巻町が主導して葛巻町学習塾を開校し、生徒は無料で通塾することができます。令和3年からは「地域高2留学(旧地域みらい留学365)」留学生の受け入れを開始し、令和6年度までに3名受け入れております。中山間地「葛巻」の魅力を発信し、地域の発展をリードし支える人材の育成を目指しています。

【コース紹介】

・進学コースは、大学や医療系専門学校への進学を志望する生徒を対象に、志望する学校に対応できる学力が身に付くように学習します。

・就職コースは、就職及び専門学校への進学を志望する生徒を対象に、商業科目を12単位履修する教育課程により、資格取得も目標に学習します。

【進路実績(R5年度実績)】

- ・国公立大学(15人)・私立大学(延べ16人)
- ・短期大学(4人)・専門学校(19人)
- ・就職(県内7人、県外0人、公務員1人)

葛巻高校特色化・魅力化ビジョン

北緯40度 **ミルク**と**ワイン**と
クリーンエネルギーの町



葛巻高校 教育目標

葛巻地域連携型中高一貫教育を推進し、心豊かで礼節をわきまえ、学習と生活における基礎基本を身につけ、自ら学び、自ら考える力を養い、広く社会に貢献できる生徒を育成する。

スクール・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー【葛巻高校ではこのような力を身につけて卒業できます】

- (1) 学習と生活の基礎基本の定着と学校生活を通じて備わる礼節。
- (2) 進路目標の達成等によって高まる自己肯定感。
- (3) 本校でしか出会うことのない仲間や幅広い年齢層の地域住民との交流で育まれた豊かな心。
- (4) 課題を発見し、その解決策を探究・思考して判断した最適解を他者に表現する力。
- (5) 国際的視野と地域社会に貢献する意欲を持つ人材。

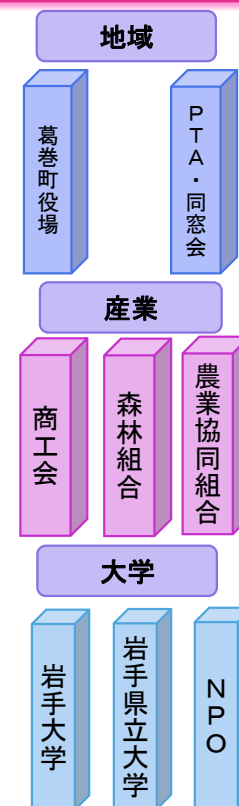
カリキュラム・ポリシー【葛巻高校ではこのような特色ある活動を行っています】

- (1) 交流授業等、葛巻地域連携型中高一貫教育の推進と遠隔授業により基礎学力の定着を図る。
- (2) 生徒の多様な進路希望に応じた教育課程ときめ細やかな指導の展開。
- (3) 生徒会活動や部活動等を通じ、他者を尊重することを育む。
- (4) 総合的な探究の時間のみならず他教科においても探究的な学習を展開し、地域における多様な人々と連携・協働することで、思考力、判断力、表現力を育む。
- (5) 地域活動等への積極的な参加と幅広い年齢層との交流を通じ、豊かな人間性や社会性を育む。

アドミッション・ポリシー【葛巻高校ではこのような生徒をお待ちしております】

- (1) 主体的・協働的に探究的学習に取り組み、積極的に社会に参画しようとする生徒。
- (2) 自律した生活を送り、自らの能力を伸ばそうと努力する生徒。
- (3) 誰に対しても公平に接し、差別や偏見のない社会の担い手と自覚する生徒。
- (4) 様々な地域から入学した生徒同士が互いの文化的背景を尊重し、協力し合いながら学校生活を送る生徒。

葛巻高校魅力化 協働パートナー





岩手県立 平舘高等学校

普通	理数	体育	農業	工業	商業	水産	家庭	総合
----	----	----	----	----	----	----	----	----

所在地	〒028-7405 岩手県八幡平市平舘 25-6
電話番号	0195-74-2610
HPアドレス	note
http://www2.iwate-ed.jp/tar-h/ (二次元コード)	https://tar-hs.note.jp/ (二次元コード)

■設置学科・学級数・募集定員(R6)

- 普通科・1学級・40人
- 家政科学科・1学級・40人

■全校生徒数(R6.5.1現在)

109人(1年25人、2年37人、3年47人)



■スクール・ポリシー(3つの方針)【概要】

グレンジーション・ポリシー(育成を目指す資質・能力に関する方針) ～このような力を伸ばします～

以下の資質・能力を育成します。

- ①自ら考える力、自分の言葉で表現できる力
- ②他者と協働しながら地域で活躍できる行動力
- ③多様な価値観を認め、交流できる対話力
- ④自己指導能力(【基本方針：自勝・自強・自立・自尊】に依る) 自勝：やるべきことを定めゆるがぬ信念を持ち進む。自強：自分を励まし努力する。自立：自分の力でやり抜く。自尊：自己肯定感を高く持つ

カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成及び実施に関する方針) ～このような学びを行います～

以下の教育実践に取り組みます。

- ①生徒個々の状況に応じた支援や個別最適な学びを推進することでの、学力の向上
- ②課題解決能力の育成を図るための、総合的な探究の時間(【八幡平市探究】)を通した主体的な学習の実践
- ③社会に貢献できる力を身につけるための、地域連携、産学連携及び学校間連携の充実を図り、様々な体験・交流ができる学びの推進及び社会に必要とされる人材であることの自覚による、自己肯定感の育み
- ④地域の活躍する大人との交流を通して多くキャリアに触れることでの、職業観の育成
- ⑤行事や生徒会活動など生徒主体の活動の充実

アドミッション・ポリシー(入学者の受入に関する方針) ～このような生徒を待っています～

- ◆ 探究心が旺盛で、地域の課題解決に積極的に取り組む生徒
- ◆ 他者の立場や考えを尊重し、思いやりのある行動やコミュニケーションを大切にする生徒
- ◆ 目標達成に向けて失敗を恐れず、チャレンジ精神で物事に取り組み、努力を惜しまない生徒
- ◆ 八幡平市の大自然の中で、故郷の魅力を実感しながら自分の可能性を伸ばしたい生徒
- ◆ 命と絆を大切にして、強い意志と優しい心をもって、誰かのために頑張れる生徒

■学校の特徴

【学科の特徴】

- 普通科 2・3学年でI・IIコースに分かれて学習します。

《Iコース》

- ・おもに就職希望者が対象。
- ・商業科目の開設、インターンシップ等を実施。

《IIコース》

- ・おもに進学希望者が対象。
- ・進学や公務員対策模擬試験・課外授業・小論文指導・個別指導などの学習支援を用意。

- 家政科学科 2・3学年でライフデザイン・コミュニティデザインコースに分かれて学習します。

《ライフデザインコース》

- ・衣食住など日常生活を充実させるための実践力を身に付ける。
- ・福祉・縫製・地元企業への就職や保育・福祉・服飾系の進学に対応。

《コミュニティデザインコース》

- ・地域文化に密着した学習をとおして郷土に貢献できる実践力を高める。
- ・地元企業・ホテルなどへの就職と調理や栄養など食に関連する進学に対応する力を身につける。

【主な進路】

岩手大学、室蘭工業大学、岩手県立大学、青森大学、東北学院大学、東京農業大学、明治大学、法政大学、金沢学院大学、盛岡大学短期大学部、岩手県立二戸高等看護学院、岩手リハビリテーション学院、北日本ヘア・スタイリストカレッジ、大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校等

シミック CMO 株式会社、社会福祉法人みちのく協会、岩手日産自動車株式会社、ニチコン岩手株式会社、JR 東日本東北総合サービス株式会社等

【紫根染を伝える活動をしています】

地域に伝わる紫根染の技術を継承するために、自分たちで植栽・栽培しています。家庭クラブではムラサキ草の根で染色した紫根染コースージュを卒業生に贈っています。また、絶滅危惧種であるムラサキ草の保護活動として種を採種し、苗を増やす活動もしています。





岩手県立平舘高等学校【特色化・魅力化ビジョン】



校訓「開拓者精神」

【基本方針】

自勝・自彊・自立・自尊

【教育目標】自ら課題を見つけ、主体的に課題の解決に向き合う姿勢を持ち、他者と協働できる人材の育成



【学校の使命】

人・夢・未来を育む八幡平市にある唯一の高校として、優しい心を育み、知・徳・体の調和のとれた人材を育成し、将来、地域社会に貢献するリーダーを育てるとともに、生徒一人ひとりが輝き、生徒自らが成長を実感し、生徒の夢の実現・挑戦を応援する、魅力あふれる学校を目指します。

スクールポリシー【学校の方針】 3つの柱

グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)

- 以下の資質・能力を育成します
- ①自ら考える力、自分の言葉で表現できる力
 - ②他者と協働しながら地域で活躍できる行動力
 - ③多様な価値観を認め、交流できる対話力
 - ④自己指導能力（【基本方針：自勝・自彊・自立・自尊】に依る）
自勝：やるべきことを定めゆるがぬ信念を持ち進む。自彊：自分を励まし努力する。自立：自分の力でやり抜く。自尊：自己肯定感を高く持つ

カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施の方針)

- 以下の教育実践に取り組みます
- ①生徒個々の状況に応じた支援や個別最適な学びを推進することでの、学力の向上
 - ②課題解決能力の育成を図るための、総合的な探究の時間（【八幡平市探究】）を通した主体的な学習の実践
 - ③社会に貢献できる力を身につけるための、地域連携、産学連携及び学校間連携の充実を図り、様々な体験・交流ができる学びの推進及び社会に必要とされる人材であることの自覚による、自己肯定感の育み。
 - ④地域の活躍する大人との交流を通して多くキャリアに触れることでの、職業観の育成
 - ⑤行事や生徒会活動など生徒主体の活動の充実

アドミッション・ポリシー (入学者の受け入れ方針)

- 以下の生徒を歓迎します
- ①探究心が旺盛で、地域の課題解決に積極的に取り組む生徒
 - ②他者の立場や考えを尊重し、思いやりのある行動やコミュニケーションを大切にする生徒
 - ③目標達成に向けて失敗を恐れず、チャレンジ精神で物事に取り組み、努力を惜しまない生徒
 - ④八幡平市の大自然の中で、故郷の魅力を実感しながら自分の可能性を伸ばしたい生徒
 - ⑤命と絆を大切にして、強い意志と優しい心をもって、誰かのために頑張れる生徒



岩手県立 雫石高等学校

普通	理数	体育	農業	工業	商業	水産	家庭	総合
----	----	----	----	----	----	----	----	----

所在地	〒020-0544 岩手県岩手郡雫石町柿木 36-1
電話番号	019-692-3249
HPアドレス	note
http://www2.iwate-ed.jp/shz-h/ (二次元コード)	https://shz-hs.note.jp/ (二次元コード)

■設置学科・学級数・募集定員(R6)

普通科・1学級・40人

■全校生徒数(R6.5.1現在)

71人(1年30人、2年21人、3年20人)



■スクール・ポリシー(3つの方針)【概要】

グレート・エーション・ポリシー(育成を目指す資質・能力に関する方針)
～このような力を伸ばします～

- ◆主体的に取り組む力
- ◆チャレンジする力と行動力
- ◆グローバルな視点や思考
- ◆批判的な分析力

カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成及び実施に関する方針)
～このような学びを行います～

- ◆主体的・対話的で深い学びの実践
 - ・対話型の授業;自分の考えや意見を述べる
→表現力、論理的思考力
 - ・ICT機器の活用;問題解決の手順や方法の取得、情報収集や整理分析、情報発信の実践
→情報活用能力
- ◆地域探究活動「虹色コンパス」;雫石地域をフィールドに据え、豊富な地域資源(観光資源、ものづくりなど)を有効に活用した探究活動
→科学的な思考力、プレゼンテーション能力

アドミッション・ポリシー(入学者の受入に関する方針)
～このような生徒を待っています～

- ◆前向きにチャレンジしようとする生徒
- ◆知識や技能を人生や社会で生かそうとする生徒
- ◆自分の住む町や地域の発展に貢献したい生徒
- ◆感謝の気持ちをもって行動できる生徒

■学校の特徴

【教育目標】

確かな学力と人間力を身につけて、地域の未来に貢献できる生徒の育成

【学習活動】

○基礎・基本を重視した授業を行いつつ、資格取得にも力を入れています。

・取得を目指す資格

漢字検定、英語検定、数学検定、ビジネス文書実務検定、ビジネス計算実務検定、情報処理検定、保育技術検定、食物調理技術検定

・主な学校行事

学年マッチ(6月)、思郷祭(10月)、雪上運動会(1月)



○地域との関りを大切にしています

- ・郷土芸能委員会は県内各地のイベントで出演依頼を受け、演舞を披露しています。
- ・地域の困りごとを、地域の方と一緒に解決できるようボランティア活動を推進しています。

【進路実績】令和5年度卒業生

- ・短期大学 (2人) ・専門学校(9人)
- ・就職 (16人)

岩手県立雫石高等学校 特色化・魅力化ビジョン

校訓・校是「点滴穿石」

教育
目
標

確かな学力と人間力を身につけて、地域の未来に貢献できる生徒の育成

ア 主体的に学ぶ意欲を持ち、自己実現に向けて努力する生徒の育成

イ 未来を切り拓く意欲を持ち、地域や社会へ貢献する生徒の育成

ウ 心身ともに健康で、集団や個人を尊重する姿勢と豊かな人間性を持つ生徒の育成

グラデュエーション・ポリシー（卒業時に身につけている能力・資質）

主体的に取り組む力、チャレンジする力と行動力、グローバルな視点や思考、批判的な分析力

進路志望の達成

地域貢献

カリキュラム・ポリシー（本校が展開する教育活動）

・通級による指導

・キャリア教育の充実

・しずくいし虹の丘未来塾

・虹色コンパス(探究活動)

・対話型授業、ICT活用授業

・基礎基本の徹底と少人数指導

確かな学力

3学年<ジャンプ>

2学年<ステップ>

1学年<ホップ>

人間力

・ボランティア活動

・部活動、委員会活動

・地域交流 地域国際交流(派遣)
異校種間(小中学生)交流

・復興と発展に取り組む学校との交流

・各種研修 修学旅行、
上級学校見学会、インターンシップ

・生徒会行事
学年マッチ、思郷祭(文化祭)、雪上運動会

1 主体的・対話的で深い学びの実践

ア 対話型の授業；自分の考えや意見を述べる⇒表現力、論理的思考力

イ ICT機器の活用；問題解決の手順や方法の取得、情報収集や整理分析、情報発信の実践⇒情報活用能力

2 地域探究活動「虹色コンパス」；雫石地域をフィールドに据え、豊富な地域資源（観光資源、ものづくりなど）を有効に活用した探究活動⇒科学的な思考力、プレゼンテーション能力

サポート

アドミッションポリシー（こんな生徒を待っています）

ア 前向きにチャレンジしようとする生徒

ウ 知識や技能を人生や社会で生かそうとする生徒

イ 自分の住む町や地域の発展に貢献したい生徒

エ 感謝の気持ちをもって行動できる生徒

雫石高校PTA・同窓会
魅力化協働パートナー
雫石高校教育振興協議会
雫石高校を支援する会 他



岩手県立 紫波総合高等学校

普通	理数	体育	農業	工業	商業	水産	家庭	総合
----	----	----	----	----	----	----	----	----

所在地	〒028-3305 岩手県紫波郡紫波町日詰字朝日田1番地
電話番号	019-672-3690
HPアドレス	note
http://www2.iwate-ed.jp/shw-h/ (二次元コード)	https://shw-hs.note.jp/ (二次元コード)

■設置学科・学級数・募集定員(R6)

総合学科・3学級・120人

■全校生徒数(R6.5.1現在)

242人(1年94人、2年86人、3年62人)



■スクール・ポリシー(3つの方針)【概要】

グレード・エーション・ポリシー(育成を目指す資質・能力に関する方針)
～このような力を伸ばします～

- ◆ 問いを立て、解決の手立てを見いだせる力
- ◆ 他者と協働できる力
- ◆ 多様な価値観を尊重できる力
- ◆ 自らを律することができる力(基本的生活習慣の定着、整容を正す、規則の順守等)

カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成及び実施に関する方針)
～このような学びを行います～

- ◆ 基礎学力の定着(筋道立てて考える力を育てるために)
- ◆ 「産業社会と人間」「総合的な探究の時間」「卒業研究」の体系づけた学習(課題探究能力の育成を図るために)
- ◆ 関係機関と連携し、高度で専門的な分野を学ぶ(地域の産業振興を踏まえ、系列の特性を生かす形で岩手県立大学・岩手県立農業高等学校、地方振興局等と連携する)
- ◆ 地域の人材を活用した学びや体験的な学びを実践(地域貢献を念頭に、紫波町・オガールとの連携を密にする)

アドミッション・ポリシー(入学者の受入に関する方針)
～このような生徒を待っています～

- ◆ 好奇心旺盛で、課題解決を目指す探究心に厚い生徒
- ◆ コミュニケーションを大切にする(他者を認めて相手に寄り添える)生徒
- ◆ 失敗を恐れず、チャレンジ精神で物事に取り組み、ゴールに向けて努力を惜しまない生徒
- ◆ 生まれ育った地域(岩手県や紫波地域)について学びを深めたい生徒。

■学校の特徴

◆ 校訓

「知を求め ところ豊かに たくましく」

◆ 学校概要

2004(H16)年度より普通高校から総合学科に再編され紫波町オガールに隣接したモダンな校舎で学んでいます。2030年に創立百周年を迎える伝統校です。



◆ 学習について

1年次では普通高校と同じように全員共通の科目を学びます。



2年次からは系列に分かれ、普通教科とともにそれぞれの専門教科を学びます。系列はエコロジー・フード(農業)、ライフデザイン(家庭)、情報経済(商業)、福祉健康の4系列です。地域との関わりを大切にしながらそれぞれの進路実現に向け、検定等積極的に取り組んでいます。



◆ 特別活動について

部活動では、全国トップレベルの自転車競技部を始め、運動部も文化部も生き生きと活動しています。



生徒会活動やボランティア活動も盛んです。

教育目標

- (1) 人間としての生き方を考え、生涯にわたり学び続けようとする意欲を育てる。
- (2) 正しく判断し、他者を尊重しながら自己実現を目指そうとするところを育てる。
- (3) 将来の職業や生活を見通し、人生をたくましく切り拓こうとする力を育てる。
- (4) 持続可能な社会のために、自己及び社会の課題解決に向けて努力する人間を育てる。

岩手県立紫波総合高等学校 特色化・魅力化ビジョン

ふるさと（岩手県、紫波地域）の発展を担う人材を育てる

地域社会を構成する一員

地域産業を支える人材

アドミッションポリシー

このような生徒を待っています

ふるさとについて
学びを深めたい

課題解決を
目指す
探究心に厚い

チャレンジ精神
努力を惜しまない

コミュニケーション
を大切にしている

カリキュラムポリシー

このような学びを行います

基礎学力の定着

キャリア教育充実の
ため、地域人材を活
用した学びや体験的
な学びの実践

関係機関と連携し
高度で専門的な分
野を学ぶ

グラデュエーションポリシー

このような力を伸ばします

問いを立て、
解決の手立てを
見いだせる力

他者と協働できる力

多様な価値観を
尊重できる力

自らを律すること
ができる力

『紫波希望ヶ丘学』・・・「紫波」を再発見

1 年次「産業社会と人間」

紫波地域（風土・文化・産業等）について
理解を深める場

- ①自分の適性や能力について理解し、進路
目標を立てる場
- ②主体的に周囲に関わり、学ぶとする
資質を養成する場

2 年次「総合的な探究の時間」

紫波地域（風土・文化・産業等）の良さや
課題を見つける場

- ①協力して課題を向き合う場
- ②様々な交流や体験を通して人間的に成長
する場

3 年次「卒業研究」

紫波地域（風土・文化・産業等）の抱える
課題解決の手立てを考え、解決策を提案す
る場

- ①自分の目標に対して努力を継続する態度
を養成する場
- ②社会人としてのルールやマナーの定着を
図る場
- ③自分の考えを的確かつ効果的に伝える
手立てを見につける場